

第18回 医療の質・安全学会学術集会

The 18th Annual Congress of Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare

プログラム・抄録集

世界はチームでできている
—多様性の森へようこそ—

大会長

辰巳 陽一

(近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部)

副大会長

荒井 有美

(北里大学病院 医療安全推進室)

プログラム委員長

宮崎 浩彰

(関西医科大学 医療安全管理センター)

運営委員長

新田 雅彦

(大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室)

会期

2023年11月25日(土)・26日(日)

会場

神戸国際展示場1号館、2号館 / 神戸国際会議場

目次

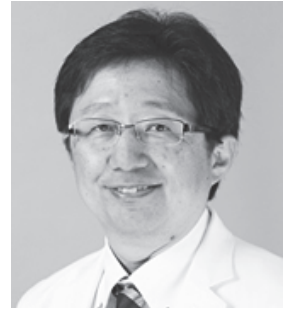
ご挨拶	3
組織	4
各種委員名簿・主催・後援	8
謝辞	11
日程表	12
交通のご案内	16
会場のご案内	18
参加者へのご案内	25
座長・演者へのご案内	31
第9回 上原鳴夫記念 研究奨励賞 (通称：上原鳴夫賞)	34
ベストプラクティス賞	35
ポスター会場のご案内	36
企業展示会場のご案内	37
企業展示のご紹介	38
安全を支える技術展	41
企業セミナースペースのご案内	42
歴代会長	44
企画演題プログラム一覧	45
初心者セミナー・World cafe	63
一般演題座長一覧	64
ポスター座長一覧	66
メインテーマ一覧	67
第42回医療安全管理者ネットワーク会議 in 学術集会	68
教育委員会企画 継続研修会 第1部	69
関連会合のご案内	71
プログラム	
第1日目 11月25日(土)	73
第2日目 11月26日(日)	100
ポスター発表一覧	125
抄録	
大会長講演	145
公開講演	146
特別講演	147
招待講演	148
教育講演	151
シンポジウム	163
パネルディスカッション	187
教育セミナー	281
一般演題	
口演	293
ポスター	351
索引	407

世界はチームでできている
—多様性の森へようこそ—

第18回医療の質・安全学会学術集会 大会長

辰巳 陽一

(近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部)



2023年11月25日と26日、2日間にわたり、第18回医療の質・安全学会学術集会を神戸で開催させていただき大会長としてご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響がまだ収束しきっていない中、完全対面での学術集会開催に至るには、プログラム・運営チームをはじめとする関係者、事務局のスタッフ、そしてサポートしていただいた関連企業の皆様のひとかたならぬご助力がありましたこと、まず、心からの感謝の意を捧げます。皆様のお力添えのおかげで、多くの魅力的なプログラムをご用意できることとなりました。

本学会の設立趣意書には、我々には、「医学の枠組みを超えさまざまな視座と幅広い英知を集めた学際複合的な研究とその知見を実際の医療に役立てる取り組み」が求められているとあります。そして、この取り組みは、「医療に従事する人々がいっそうの努力を重ねるということだけで解決できるものではありません」と記されています。確かに、優れた医療には、優れた医療チームが必要です。そこで、今回の学術集会のテーマは、医療チームを再考することとし、タイトルは「世界はチームでできている —多様性の森へようこそ—」といたしました。

私が、医療安全の世界に魅了されたきっかけは、チーム医療強化のためのプログラム“TeamSTEPPS®”でした。当初は、その内容を踏襲することが目標でしたが、時が過ぎ、“レジリエンス”、“心理的安全性”、“行動経済学”、“DEI”など、優れたチームを作り上げるための新しい概念との融合を目にして、その深遠さに心躍らせています。ただ、本学術集会では、「チーム」という言葉を単に「多職種の協働」という側面から捉えるのではなく、医療の質と安全に関する情熱を、医療者と非医療者を問わず、多様な視点から議論を闘わせるによる、新たな理念を生み出す場となること願っています。

医療の質と安全の世界は、医学だけではなく、様々な領域の機知を総動員して、適応課題の解決に向かう、素晴らしくやりがいがあり、楽しい分野です。我々関係者一同、皆さまに、十分楽しんでいただけよう、選りすぐりの演者をお招きし、皆様が多く仲間と一緒にご参加くださることを、神戸の地でお待ち申し上げます。

組 織

大会長

辰巳 陽一 近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部

副大会長

荒井 有美 北里大学病院 医療安全推進室

プログラム委員長

宮崎 浩彰 関西医科大学 医療安全管理センター

プログラム副委員長

奥村 将年 愛知医科大学 医療安全管理室

運営委員長

新田 雅彦 大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室

運営副委員長

中村 京太 横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

プログラム委員

浦松 雅史 東京医科大学 医療の質・安全管理学分野

上中香代子 産業医科大学病院 看護部

亀森 康子 自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部

小林 美亜 山梨大学 大学院総合研究部医学域 病院経営管理部

佐藤 恭江 岡山協立病院 医療安全管理部

三田 哲也 (一社) 日本医療機器産業連合会 PMS委員会 添付文書運用改善検討WG

杉山 良子 パラマウントベッド株式会社

田中 和美 群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学

中島 勸 虎の門病院 医療安全部

平松真理子 名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部

福田 将誉 箕面市立病院 臨床工学部

舟越 亮寛 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 薬剤管理部

柳江 正嗣 近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部

山本 崇 京都大学医学部附属病院 医療安全管理部

査読者

我妻 恭行	東北医科薬科大学
安宅 一晃	奈良県総合医療センター 救急・集中治療センター
綾部 貴典	宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部
鮎澤 純子	九州大学病院 ARO次世代医療センター
荒井 有美	北里大学病院 医療安全推進室
飯干 泰彦	滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
石松 一真	滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
上田 裕一	地方独立行政法人奈良県立病院機構 理事長 心臓外科
上間あおい	大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部
宇田 淳	滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
梅村 朋	名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部
浦松 雅史	東京医科大学 医療の質・安全管理学分野
遠田 光子	公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部
大石 雅子	滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
大磯義一郎	国立大学法人浜松医科大学 法学
岡田 浩	和歌山県立医科大学 薬学部
小野セレストア摩耶	同志社大学 社会学部
甲斐由紀子	宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部
笥 淳夫	工学院大学 建築学部
笠原 聡子	滋賀医科大学 基礎看護
楫野 良知	加賀市医療センター 整形外科
兼児 敏浩	三重大学医学部附属病院 医療安全管理部
加納 隆	滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
亀森 康子	自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部
河口 豊	滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
河野龍太郎	株式会社 安全推進研究所 本部
木内 淳子	大阪滋慶学園滋慶医療科学大学 医療安全管理学
菊地 龍明	横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部
北野 文将	名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部
北村 温美	大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部
工藤 篤	東京医科歯科大学 医療安全管理部
黒川美知代	武蔵野赤十字病院 看護部
畔柳 信吾	公立西知多総合病院 臨床工学科
小池 大助	藤田医科大学ばんだね病院 安全管理室 消化器外科
小泉 俊三	一般財団法人東光会七条診療所
荒神 裕之	山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

郷間 巖	地方独立行政法人堺市立病院機構堺市立総合医療センター 呼吸器内科
小松 康宏	板橋中央総合病院 総合診療内科
小松原明哲	早稲田大学理工学術院 経営システム工学科人間生活工学研究室
西條 文人	東北大学病院 医療安全推進室
坂口 美佐	日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
佐藤 暢夫	聖マリアンナ医科大学病院 麻酔科・集中治療センター
嶋森 好子	岩手医科大学名誉教授・日本臨床看護マネジメント学会・ニプロKK
新谷 拓也	大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部
菅野 隆彦	長野県厚生農業協同組合連合会下伊那厚生病院 医療安全管理室（内科）
杉山 良子	パラマウントベッド株式会社
鈴木 明	国立大学法人浜松医科大学医学部附属病院 医療安全管理室
曾和 鮎美	伊丹恒生脳神経外科病院 薬剤部
高山 詩穂	聖徳大学 看護学科
滝沢 牧子	埼玉医科大学総合医療センター 医療安全管理学
武居 哲洋	横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター
武田 理宏	大阪大学 医学系研究科
田中 和美	群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学
谷口 雄司	鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部
種田憲一郎	国立保健医療科学院 医療福祉サービス研究部
田畑 雅央	東北大学病院 医療安全推進室
玉木 茂久	伊勢赤十字病院 血液内科／医療安全推進室
近本 亮	熊本大学病院 医療の質・安全管理部
土屋 文人	一般社団法人医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室
寺井美峰子	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 看護部
遠山 信幸	自治医科大学 名誉教授
徳永あゆみ	関西医科大学 医療安全管理センター
徳嶺 讓芳	杏林大学 医学部麻酔科
戸田 満秋	滋慶医療科学大学 医療科学部臨床工学科
飛田伊都子	大阪医科薬科大学 看護学部
長尾 能雅	名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部
中島 勸	埼玉医科大学病院
中島 和江	大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部
中村 京太	横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部
南須原康行	北海道大学病院 医療安全管理部
橋本 重厚	福島県立医科大学会津医療センター 医療安全部 糖尿病・内分泌代謝・腎臓内科学講座
長谷川 剛	上尾中央総合病院

原田 賢治	東京農工大学 保健管理センター
平河 勝美	滋慶医療科学大学大学院 医療安全管理学専攻
平松真理子	名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部
廣瀬 稔	滋慶医療科学大学 医療科学部 臨床工学科
深見 達弥	島根大学 医療安全管理部
舟越 亮寛	医療法人鉄蕉会亀田総合病院
松島 久雄	獨協医科大学埼玉医療センター 救命救急センター
松村 泰志	独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
松村 由美	京都大学医学部附属病院 医療安全管理部
水野 公雄	名古屋第一赤十字病院
水本 一弘	和歌山県立医科大学 医療安全推進部
宮崎 浩彰	関西医科大学 医療安全管理センター
空代 馨香	武蔵野赤十字病院 看護部
安田あゆ子	国立病院機構 名古屋医療センター 医療安全管理部
矢野 真	日本赤十字社総合福祉センター
山内 桂子	東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室
山口 育子	認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML
山口(中上)悦子	大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
山田 晃正	市立東大阪医療センター 医療の質・安全管理部
吉本 圭一	滋慶医療科学大学 大学院医療管理学研究科
和佐 勝史	滋慶医療科学大学 大学院医療管理学研究科

(五十音順)

● 第9回 上原鳴夫記念 若手研究奨励賞審査委員 (通称：上原鳴夫賞) ●

- ◎飛田伊都子 大阪医科薬科大学 看護学部 (◎：委員長)
和佐 勝史 滋慶医療科学大学大学院 医療安全管理学専攻
中島 和江 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部
木内 淳子 滋慶医療科学大学大学院 医療安全管理学専攻
新谷 拓也 大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

● ベストプラクティス賞審査委員 ●

- ◎原田 賢治 東京農工大学 保健管理センター (◎：委員長)
大西アイ子 宝塚市立病院 看護部
兼児 敏浩 三重大学医学部附属病院 医療安全管理部
高橋 英夫 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 武蔵野赤十字病院 GICU
中村 浩規 北上済生会病院 薬剤科
南須原康行 北海道大学病院 医療安全管理部
野上 悦子 金城大学 看護学部
深見 達弥 島根大学医学部附属病院 医療安全管理部
本田 靖雅 聖マリア病院 臨床工学室
渡邊 幸子 白岡中央総合病院 医療安全管理課

(予備審査委員)

- 我妻 恭行 東北医科薬科大学薬学部
伊藤 英樹 広島大学附属病院 医療安全管理部
飯干 泰彦 滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
大石 雅子 滋慶医療科学大学大学院
岡田 浩 和歌山県立医科大学薬学部 社会薬局薬学
荻無里千史 社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 医療安全推進室
甲斐由起子 宮崎大学医学部看護学科 基礎看護学講座
熊田 恵介 岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室
黒川美知代 武蔵野赤十字病院 看護部
荒神 裕之 山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
鳥田 朋子 横浜市立大学附属病院 医療の質向上・安全管理センター
新村美佐子 医療法人五星会菊名記念病院 医療安全管理室
菅野 隆彦 下伊那厚生病院 内科/医療安全管理室
辰巳 満俊 奈良県立医科大学 医療の質・安全管理センター
田中 宏幸 兵庫医科大学病院 医療安全管理部
徳永あゆみ 関西医科大学 医療安全管理センター
長島 久 富山大学医学部附属病院 医療安全管理部
西平 淳子 琉球大学病院 医療の質・安全管理部 安全管理対策室
平河 勝美 滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科

廣瀬 稔 滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
宮崎 浩彰 関西医科大学 医療安全管理センター
安井はるみ セコム医療システム株式会社
山口(中上)悦子 大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
山田 晃正 市立東大阪医療センター 医療の質・安全管理部
吉本 圭一 滋慶医療科学大学

安全を支える技術展 選考委員

◎菊地 龍明 横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部
石松 一真 滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科
河野龍太郎 株式会社安全推進研究所
黒川美知代 武蔵野赤十字病院 看護部
畔柳 信吾 公立西知多総合病院 臨床工学科 医療安全管理室
滝沢 牧子 埼玉医科大学総合医療センター 医療安全管理学
辰巳 陽一 近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部
近本 亮 熊本大学病院 医療の質・安全管理部
山本 崇 京都大学医学部附属病院 医療安全管理部

(◎：委員長)

主 催

一般社団法人 医療の質・安全学会

後 援

厚生労働省

文部科学省

日本学術会議

公益社団法人 日本医師会

公益社団法人 日本歯科医師会

公益社団法人 日本看護協会

公益社団法人 日本薬剤師会

公益社団法人 日本臨床工学技士会

公益財団法人 日本医療機能評価機構

公益社団法人 日本理学療法士協会

公益社団法人 日本診療放射線技師会

公益社団法人 日本介護福祉士会

公益社団法人 日本歯科衛生士会

公益財団法人 日本訪問看護財団

公益社団法人 大阪府看護協会

公益社団法人 兵庫県看護協会

一般社団法人 日本医療安全調査機構

一般社団法人 医療の TQM 推進協議会

一般社団法人 医療安全全国共同行動

一般社団法人 日本病院薬剤師会

一般社団法人 日本医療機器産業連合会

一般社団法人 日本医療機器テクノロジー協会

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

一般社団法人 全国訪問看護事業協会

一般社団法人 日本救急救命士協会

一般社団法人 兵庫県医師会

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (PMDA)

独立行政法人 労働者健康安全機構

独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)

(2023年10月31日現在)

謝 辞

本学術集会の開催にあたり下記の皆様よりご協賛をいただきました。ここに深甚なる感謝の意を表します。

第18回医療の質・安全学会学術集会

大会長 辰巳 陽一

【教育セミナー】

アイホン株式会社
アッヴィ合同会社
ヴェクソンインターナショナル株式会社
株式会社ウォルターズ・クルワー・ジャパン
エーザイ株式会社
エプソン販売株式会社
エルゼビア・ジャパン株式会社
カーディナルヘルス株式会社
株式会社ケアコム
TXP Medical 株式会社
テルモ株式会社
日本化薬株式会社
ニプロ株式会社
パラマウントベッド株式会社
ファイザー株式会社
株式会社メディシステムソリューション

【企業セミナースペース】

テルモ株式会社
株式会社トムズ

【プログラム・抄録集広告】

株式会社インターメディカ
ヴィアトリス製薬株式会社
協和キリン株式会社
ギリアド・サイエンシズ株式会社
クラシエ薬品株式会社
コヴィディエンジャパン株式会社
武田薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
日本データパシフィック株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
バイエル薬品株式会社
パラマウントベッド株式会社
ファイザー株式会社
フクダ電子近畿販売株式会社
富士フィルムメディカル株式会社
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
マシモジャパン株式会社
株式会社ユヤマ

【ホームページ／アプリバナー広告】

テルモ株式会社
レールダルメディカルジャパン株式会社

【企業 PR 動画広告】

MSD 株式会社
テルモ株式会社
パラマウントベッド株式会社

【企業展示・書籍展示】

株式会社アイ・オー・データ機器
アイホン株式会社
アボットジャパン合同会社
アルケア株式会社
株式会社イーダクトル
株式会社イノシア
株式会社医用工学研究所
株式会社VIP グローバル
ウォルターズ・クルワー (UpToDate 日本事務所)
株式会社内田洋行
エア・ウォーター・メディカル株式会社
株式会社NSD
株式会社大塚製薬工場
株式会社オプテージ
カーディナルヘルス株式会社
株式会社京都科学
株式会社クマノミ出版
株式会社クロムビジョン
コヴィディエンジャパン株式会社
株式会社コーポレーションパールスター
コニカミノルタジャパン株式会社ヘルスケアカンパニー
小林クリエイト株式会社
株式会社ジェイ・エム・エス
株式会社セーフマスター
テルモ株式会社
東洋羽毛関西販売株式会社
株式会社ニシウラ
株式会社日総研出版
株式会社ニトムズ
ニプロ株式会社
日本アッシュ株式会社
ニホン・ミック
バイエル薬品株式会社
パラマウントベッド株式会社
富士フィルムシステムサービス株式会社
フクダコーリン株式会社
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
三田理化メディカル株式会社
株式会社村田製作所
株式会社メディカルプロジェクト
株式会社メディシステムソリューション
株式会社メルシー
株式会社ユカリア

【その他協賛】

カルビー株式会社

【寄付】

第一三共株式会社

※社名記載は五十音順

日程表 第1日目 11月25日(土)

神戸国際展示場							神戸国際会議場
第1会場 (1階 コンベンションホール南)	第2会場 (2号館2階 2A会議室)	第3会場 (2号館2階 2B会議室)	第4会場 (2号館3階 3A会議室)	第5会場 (2号館3階 3B会議室)	第6会場 (1号館2階 展示室B)	第7会場 (1階 メインホール)	
8:50~9:00 開会式							
9:00	9:00~10:30 P.187	9:00~9:50 P.293	9:00~10:30 P.199		9:00~10:30 P.207		
9:10~10:10 P.151 教育講演 1 境界を越えた協働によるレジリエンス発揮と安全マネジメント 中島和江 座長：宮崎浩彰	PD-1 メディカルスタッフにおける患者（窓口）相談のあり方 鮎澤純子、満園裕樹、田淵隆 座長：大野和子、小泉幸司	一般口演 1 医療機器 1 座長：小松康宏、田畑雅央	PD-4 看護基礎教育に従事する教員と実習指導者の医療安全教育のための教材開発 小林美雪、甲斐由紀子、嶽肩美和子 座長：島田伊津子、中村加奈子		PD-6 医療における質経営と組織的改善を実現するためのチームマネジメントを考える 金子雅明、福村文雄、進藤晃 座長：棟近雅彦、田中宏明	9:10~10:10 P.154 教育講演 4 病院におけるパワーハラスメント対策 中野実 座長：中村京太	
10:00		10:00~11:10 P.294	10:30~11:30 P.299	10:10~11:00 P.303		10:20~11:50 P.167	
10:40~11:40 P.148 招待講演 1 医療業界におけるハラスメント発生状況と科学的根拠に基づいた防止対策 津野香奈美 座長：浦松雅史		一般口演 2 医療機器 2 座長：新開裕幸、畔柳信吾	一般口演 5 転倒転落 1 座長：内山勝文、黒川美知代	一般口演 8 CVC 安全対策 座長：鈴木明、西平淳子		S-2 多角的な目線で転倒転落対策を考える 長尾能雅、奥俊介、若木まどか、高屋玲、加藤省吾 座長：長尾能雅、川口潤	
12:00	12:00~12:50 P.282	12:00~12:50 P.282	12:00~12:50 P.283	12:00~12:50 P.284	12:00~12:50 P.285		
教育セミナー 1 看護職主導でICT機器の導入を進めるためには～患者の負担を軽減して見える化できるICT機器導入で看護業務の効率化を図る～ 座長：佃順子、仲島圭将 共催：パラマウントベッド株式会社/株式会社ケアコム	教育セミナー 2 医療DXの推進と医療安全への活用の取り組み 山下芳範 座長：小林和幸 共催：テルモ株式会社		教育セミナー 3 ウイルス性肝炎対策 上田佳秀、辰巳陽一 座長：平松直樹 共催：アツヴィ合同会社	教育セミナー 4 AI技術を用いた病院DXの最新線 川下陽一郎、園生智弘 座長：小谷穰治 共催：TXP Medical株式会社	教育セミナー 5 実例から学ぶ！医療安全教育のための予算を確保するには～関係者にご理解いただくために～ 座長：大内基史 座長：長谷川剛 ディスカッション：清水宏恵 共催：エルゼビア・ジャパン株式会社		
13:00			14:10~15:10 P.300	14:20~15:20 P.304	14:20~15:50 P.211	14:20~15:20 P.155	
14:00	14:20~15:20 P.149	14:20~15:50 P.191	一般口演 6 せん妄鎮静身体拘束 座長：上中香代子、菊田裕規	一般口演 9 医薬品の安全管理 1 座長：大石雅子、川瀬泰裕	PD-7 徹底討論「医療事故」って何だ! ? 大磯義一郎、辰巳陽一、藤井千枝子、植田瑛子、小松康宏 座長：大磯義一郎、小松康宏	教育講演 5 転倒転落による受傷リスクの工学的評価・対策技術 伊藤安海 座長：杉山良子	
15:00	15:30~16:30 P.150	15:40~16:40 P.297	16:00~17:00 P.302	15:20~16:20 P.306	一般口演 10 事故から学ぶ 座長：武本智樹、西原雅美	15:30~16:30 P.156	
招待講演 2 チームワークの基盤となる心理的安全性の作り方～医療現場で一人ひとりが生き生き働けるためには～ 青島未佳 座長：田中和美	PD-2 「すれ」の理解から始めよう!! 患者参加による医療安全～患者の speak up と心理的安全性に着目して～ 長谷川剛、岡耕平、稲井田博子、勇佳菜江 座長：山内桂子、北村温美	一般口演 3 インシデントレポート 1 座長：浦松雅史、柳江正嗣	一般口演 7 診断・検査 座長：栗原健、中村康彦	一般口演 11 医薬品の安全管理 2 座長：土肥大典、河瀬留美	一般口演 12 患者誤認防止 座長：村尾仁、土師菜緒子	教育講演 6 認知症の親を介護するフリーアナウンサー 岩佐まり 座長：亀森康子	
16:00	16:40~17:40 P.152	17:40~19:10 P.163	17:10~18:40 P.203	16:30~17:20 P.307	17:10~18:40 P.215	16:40~17:40 P.157	
招待講演 3 個人と組織の創造性を解き放つ「問い」のデザイン 安斎勇樹 座長：奥村将年	PD-3 ワンオペ医療安全管理者の今とこれから 大久保典子、小村奈々、吉田和子 座長：長谷川剛、辰巳陽一	一般口演 4 インシデントレポート 2 座長：山本知孝、小林貞子	PD-5 患者中心の転倒転落問題解決に向けて 梅村朋、黒川美知代、須田善代美、金子由香子、鎌田博司 座長：高田誠、杉山良子		PD-8 働き方改革においてタスクシフト/シェアはその役割を果たせるか？ 上塚翼、板橋匠美、上田克彦、藤川葵 座長：小坂鎮太郎、青木拓也	教育講演 7 組織論理の視点からみた医療安全「文化」 勝原裕美子 座長：安井はるみ	
17:00	17:50~18:50 P.153					17:50~18:50 P.158	
教育講演 2 医療の質と安全：概念とアプローチ手法 小松康宏 座長：安田あゆこ	S-1 VR・AR・メタバースによる医療安全活動への応用 辰巳陽一、辰元宗人、水戸優子、河野由江、田中浩平 座長：田中浩平、藤井千枝子					教育講演 8 ハイリスク診療におけるノンテクニカルスキル心臓手術における患者安全、医療安全 白神幸太郎 座長：松村由美	
18:00							
19:00	19:15～ 全員懇親会（神戸ポートピアホテル本館 B1F 借楽(かいらく)）						

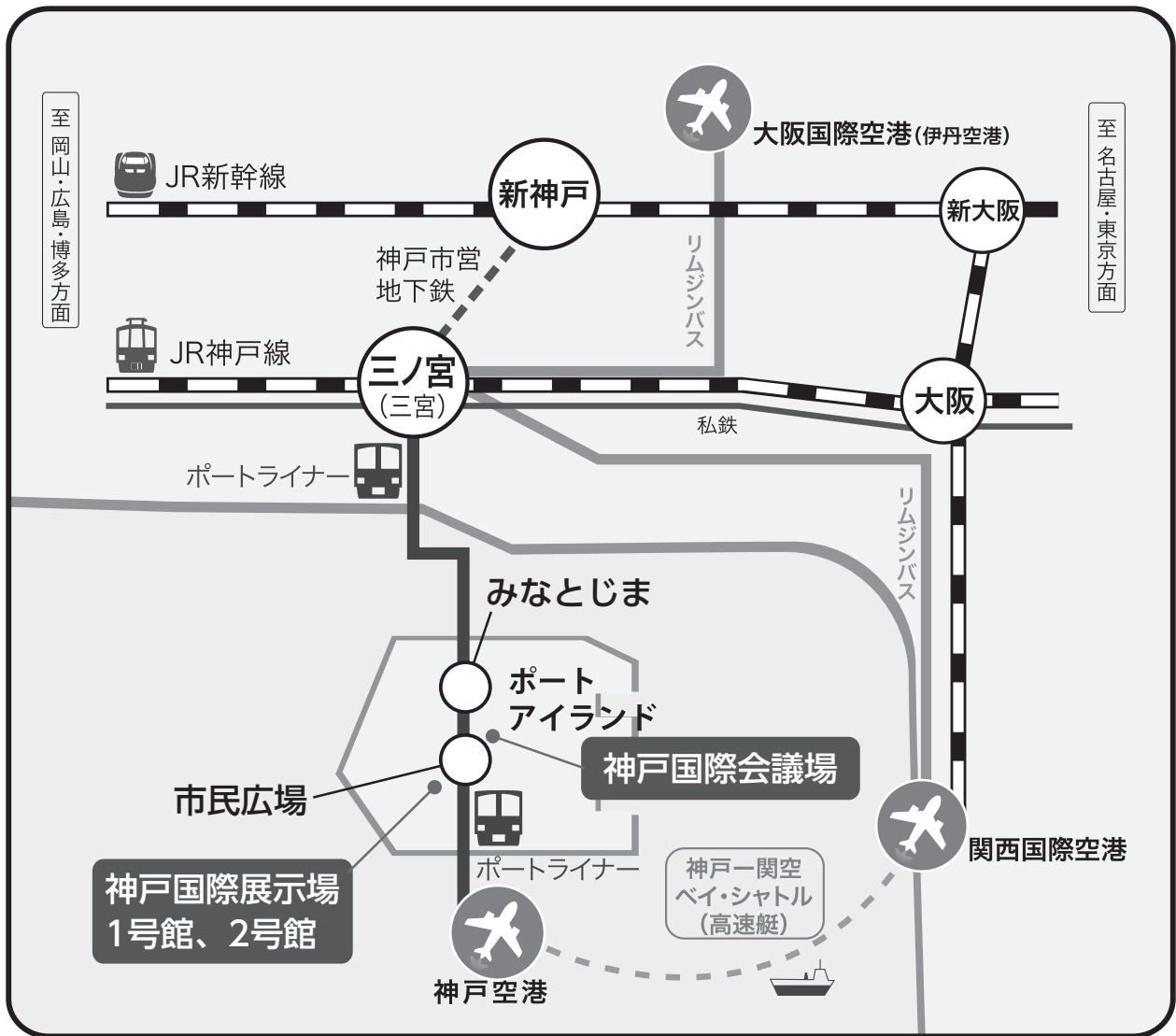
神戸国際会議場				神戸国際展示場					
第 8 会場 (3 階 国際会議室)	第 9 会場 (4 階 401+402)	第 10 会場 (5 階 501)	第 11 会場 (5 階 502)	ポスター会場① (コンベンションホール北)	ポスター会場② (展示室 A)	企業展示会場 (コンベンションホール北)	(H1) 企業セミナー スペース (展示室 A)	(H2) 企業セミナー スペース World cafe (展示室 A)	(H3) 初心者セミナー スペース (展示室 A)
				8:00~9:00					
				ポスター貼付					
	9:10~10:40 P.223	9:10~10:00 P.310	9:10~10:10 P.315	9:00~13:10	9:00~18:00				9:00
	PD-10 医療安全チームメンバー に臨床工学技士も！ ～日本臨床工学技士会の 活動も含めて～ 本田靖雅、宇留野達彦、 井手尾浩美、近本亮 座長：北村孝一、松田晋也	一般口演 13 部署の改善 (QI) 1 座長：綾部貴典、西條文人	一般口演 17 職員教育 1 座長：田中和美、飛田伊都子						
10:20~11:50 P.219		10:20~11:10 P.311						ダブルチェックを 辞める勇気を 私にください！ 松村由美	10:00~10:30 初心者 セミナー①
PD-9 多職種で診断の質を改善す る～診断エクセレンスの現 場での実装の具体例～ 綿貫聡、木村泰、 榎本貴一、谷口かおり 座長：小泉俊三、栗原健		一般口演 14 部署の改善 (QI) 2 座長：梶野良知、徳永あゆみ	10:40~11:40 P.316						
			一般口演 18 ノンテクニカルスキル 座長：谷口雄司、宮崎浩彰		ポスター閲覧			10:30~11:30 体験ミニ セミナー 共催：医療の質・ 安全学会 / テルモ株式会社	
12:00~12:50 P.285	12:00~12:50 P.286	12:00~12:50 P.287						11:00~11:45 薬剤師 cafe 山本崇	11:00~11:30 初心者 セミナー②
教育セミナー 6 医療安全のための院内体制整備 ～急性脳血管障害の予防対策～ 日淺謙一、山本剛 座長：荒井有美 共催：ファイザー株式会社	教育セミナー 7 病棟見守りカメラとスマートフォンの導入 ～チーム医療で患者の安全を検討する～ 安藤敦子 座長：福本和美 共催：アイホン株式会社	教育セミナー 8 第 42 回医療安全管理ネットワーク会議 in 宇都宮 ～新型コロナウイルス感染症の影響下で導かれた医療 安全管理の軌跡～3年間の経験から学ぶこと～						何をしたら医師から のインシデント レポート増えますか？ 亀森康子	
		鈴木真、安宅一晃、竹田洋樹 座長：遠田光子、寺井美峰子 共催：ニプロ株式会社		13:10~14:10 P.351	ポスター発表・ 質疑応答	企業 展示		13:00~13:45 臨床工学士 cafe 福田将誉	13:00~13:45 グループ ワーク① (事前予約制)
14:30~16:00 P.169	14:30~16:00 P.227		14:20~15:20 P.318					14:00~15:00 ハンズオン セミナー 共催：株式会社 ニトムス	
S-3 Brigham and Women's Hospital の医療安全の取り組み ～米国の医療現場の医療安全、 本当のところどうなの？～ シュノック久美子 座長：鮎澤純子、荒井有美	PD-11 病棟での多重課題における 意思決定を学ぶ医療安全教 育教材を Cross Reality 技術を用いて作ってみた 高橋敬子、下川敦士、 古堅裕章、平野匠 座長：伊藤英樹		15:20~16:20 P.319					15:00~16:00 体験ミニ セミナー 共催：医療の質・ 安全学会 / テルモ株式会社	15:00 誰もか初心者！ ワイガヤしながら 学ぶ医療安全業務 平松真理子
		15:50~16:40 P.312							
		一般口演 15 患者中心の医療 1 座長：宮部浩道		14:10~17:00					
	16:20~17:50 P.231		16:30~17:20 P.321						
	PD-12 「平時の質・安全管理」を 医療系学生に伝えるには 清水郁夫、綿貫聡、 田中和美、荒井有美 座長：清水郁夫、綿貫聡	16:50~17:40 P.314	一般口演 21 インシデントレポート/ 院内死亡報告 座長：坂口美佐、遠田光子					16:00~17:00 ハンズオン セミナー 共催：株式会社 ニトムス	16:00~16:30 初心者 セミナー③
16:50~18:20 P.171		一般口演 16 部署の改善 (QI) 3 座長：松田晋也、永野由美							
S-4 全入院患者へのパス適用 によるチーム医療の 質向上と患者安全の推進 水流聡子、中尾彰宏、 玉本哲郎、上田英一郎 座長：水流聡子、上田英一郎								17:00 どうしたら 患者確認が 徹底されますか？ 渡邊幸子	
									18:00
									19:00

日程表 第2日目 11月26日(日)

神戸国際展示場							神戸国際会議場
第1会場 (1階 コンベンションホール南)	第2会場 (2号館2階 2A会議室)	第3会場 (2号館2階 2B会議室)	第4会場 (2号館3階 3A会議室)	第5会場 (2号館3階 3B会議室)	第6会場 (1号館2階 展示室B)	第7会場 (1階 メインホール)	
8:40~10:10 P.159	8:40~10:10 P.235	8:40~9:40 P.324	8:40~10:10 P.243	8:40~9:30 P.331	8:40~10:10 P.255	8:40~9:40 P.160	
9:00 教育講演 9 物語る倫理のススメ ～チームで紡ぐ患者の物語～ 金城隆展 座長：新田雅彦	PD-13 科学に基づく事故調査 こそ次の事故を防止する 菊地龍明、鮎澤純子、 鈴木清志、鶴見眞理子 座長：河野龍太郎、鈴木清志	一般口演 23 感染管理 1 座長：北村温美、山本崇 9:40~10:30 P.325 一般口演 24 感染管理 2 座長：松島久雄、町谷安紀	PD-15 おひとり様医療安全管理 者として生き抜くための 手法を共有する Part2 ～ さらなる進化を目指す～ 石津真由美、松田晋也、 藤岡丞 座長：荒神裕之、渡邊幸子 10:20~11:50 P.247 PD-16 医療事故調査等関連委員会企画 フィードバックをどう活かすか？～ 「医療事故の再発防止に向けた 提言」の臨床現場での活用～ 松尾康滋、小沼大悟、 高橋悦子、南須原康行、 野村小夜子 座長：鮎澤純子、綾部貴典	一般口演 28 職員教育 2 座長：安宅一見、箱田美知恵 9:40~10:40 P.332 一般口演 29 職員教育 3 座長：甲斐由紀子、池本哲也 10:50~11:50 P.334 一般口演 30 リスクマネジメント 座長：友田恒一、宮崎浩彰	PD-18 医療安全文化調査の活用 ～事例をとおして考える～ 大庭明子、遠藤悟 座長：長谷川友紀、横山玲 10:20~11:50 P.175 S-5 【日本プライマリ・ケア連合学 会共催企画】医療安全管理者 に おく、Patient Engagement の実践に向けてのガイド 田中和美、栗原健、井上恵子、 安本有佑、北村温美 指定発言：吉田智美 座長：荒神裕之、青木拓也	教育講演 10 協働に活かす コミュニケーション技術 大島武 座長：中島勤 9:50~10:50 P.161 教育講演 11 PX (Patient eXperience) の 理解、サーベイ実施、そして推進 西本祐子 座長：小林美亜	
	10:30~12:00 P.239	10:40~11:40 P.326					
10:40~11:40 P.147 特別講演 アジア途上国医療に立 ち続ける小児外科医の 想い～28年の軌跡 吉岡秀人 座長：平松真理子	PD-14 TQM 美装のトリセツ ～具体的な導入と継続 のコツを教えます～ 坪茂典、田中良一郎、 田中宏明、安藤廣美 座長：山口(中上)悦子、 安藤廣美	一般口演 25 手術関連 座長：近本亮、佐藤仁					
12:10~13:00 P.287	12:10~13:00 P.288		12:10~13:00 P.288		12:10~13:00 P.289		
教育セミナー 9 不眠症治療から始まった地域医療安全ネッ トワーク～地域チーム医療のシフト～ 新田雅彦 座長：辰巳陽一 共催：エーザイ株式会社	教育セミナー 10 注射薬カラーラベルの検討 西川満則 座長：中村孝徳 共催：エプソン販売株式会社		教育セミナー 11 ポジティブコミュニケーション による医療安全へのアプローチ Wマコト(中山 真 / 中原 誠) 座長：松村由美 共催：ヴェクソンインター ナショナル株式会社		教育セミナー 12 非周術期患者を含めた静脈血栓性症対策 へのアプローチと組織的モニタリング ～横浜市立大学附属病院の取り組み～ 菊地龍明 座長：小林隆夫 共催：カーディナルヘルス株式会社		
13:20~13:40 会員総会							
13:40~14:40 P.145 大会長講演 チーム医療の概念の 立体構造を考える 辰巳陽一 座長：荒井有美							
	14:50~15:50 P.322	14:50~15:50 P.328	14:50~16:20 P.251	15:00~16:00 P.335	14:50~16:20 P.257	15:00~16:30 P.261	
15:00~16:00 P.146 公開講演 チームマネジメント ～今治からの挑戦～ 岡田武史 座長：辰巳陽一	一般口演 22 診断・検査 2 座長：船越亮寛、佐藤恭江	一般口演 26 医療安全文化 座長：兼兒敏浩	PD-17 手術を安全にする多角的 で多層的な方策：医療安全 安全管理部門が果たす役割 錦織達人、後信、 工藤篤、増田弘志 座長：錦織達人、近本亮	一般口演 31 患者管理 座長：長谷部圭司、亀森康子	PD-19 現場で多職種連携のレ ジリエンスを創り出す 清水郁夫、種村文孝、 木村武司、高見秀樹、 深見達弥 座長：三浦聖子、清水郁夫	PD-20 医療スタッフの主体性を高 める院内コーチングの実践 ～大学病院での取り組み～ 杉本圭相、前田岳宏、 河野雄輝、上村泰徳、 藤堂敦 座長：横尾英孝、杉本圭相	
	16:20~17:20 P.68	16:00~17:00 P.329					
	教育委員会企画 継続研修会 第1部 ナッジと医療安全 2 辰巳陽一 座長：安井はるみ	一般口演 27 患者中心の医療 2 座長：豊田郁子、野崎秀介					
17:30~17:45 表彰式							
17:45~17:55 閉会式							
18:00							
19:00							

神戸国際会議場				神戸国際展示場									
第 8 会場 (3 階 国際会議室)	第 9 会場 (4 階 401+402)	第 10 会場 (5 階 501)	第 11 会場 (5 階 502)	ポスター会場① (コンベンションホール北)	ポスター会場② (展示室 A)	企業展示会場 (コンベンションホール北)	(H1) 企業セミナー スペース (展示室 A)	(H2) 企業セミナー スペース World cafe (展示室 A)	(H3) 初心者セミナー スペース (展示室 A)				
				8:00~15:00		8:30~16:00							
8:40~10:10 P.179	8:40~9:40 P.338	8:40~10:10 P.269	8:40~9:30 P.346	ポスター閲覧	ポスター撤去	企業展示			うちの病院の医療安全意識が低いのですが… 長谷川剛				
S-6 医師・療法師・看護師のチームによるリハビリ診療の実現に向けて 加藤省吾、水流聡子、井手睦、進藤晃 座長：井手睦、進藤晃	一般口演 33 チーム医療 1 座長：郷間敏、小池大助	PD-22 医薬品関連エラーを防ぐ！ ～多職種で導く実践可能なシステムの探求～ 山崎紀江、小林武志、三村享、高田学、横山威一郎 座長：増田雄一、嶋田沙織	一般口演 38 部署の改善 (QI) 4 座長：佐藤亜紀、塩津昭子									9:00	
	9:40~10:40 P.340		9:40~10:30 P.347								9:20~10:20 ハンズオンセミナー 共催：株式会社ニトムス		10:00
10:20~11:50 P.183		10:20~11:50 P.273									10:00~10:30 初心者セミナー④		
S-7 「医療 DX 時代の電子カルテの処方時アラートのデザインを多職種・多部門で考える」～日本医療情報学会との合同委員会企画～ 松村泰志、滝沢牧子、岡田佳菜、池田和之、田中彰子 座長：中島和江、名越究	10:50~11:50 P.341	PD-23 medication reconciliation (MedRec) 日本でできていること、これから始めること 安田あゆ子、堀雄史、菊田裕規、柴田理恵 座長：堀雄史、山本崇	10:40~11:40 P.348								10:30~11:30 体験ミニセミナー 共催：医療の質・安全学会 / テルモ株式会社	10:30~11:15 Rapid Response Team cafe 安宅一晃	11:00
	一般口演 35 チーム医療 3 座長：玉木茂久、須田喜代美		一般口演 40 部署の改善 (QI) 6 座長：森脇睦子、別所文彦									11:00~11:30 初心者セミナー⑤	
12:10~13:00 P.289	12:10~13:00 P.290	12:10~13:00 P.291	12:10~13:00 P.291									嫌われない医療安全のスキルを伝授してください！ 奥村将年	12:00
教育セミナー 13 インシデントレポートによる情報収集～行動変容につなげるために～ 寺井美穂子、橋本茂雅 座長：亀森謙子 共催：株式会社メディスンソリューション	教育セミナー 14 エビデンスリソース活用の最新エビデンス 徳田安春 座長：上田英一郎	教育セミナー 15 医療メディエーションを活用した苦情対応の体験談と失敗談 吉田和子 座長：荒神裕之 共催：ニプロ株式会社	教育セミナー 16 医師の負担軽減に向けたタスクシフトへの取り組み～業務のタスクシフト～ 満田正樹 座長：西原雅美 共催：日本化学株式会社										
	14:20~15:20 P.343	14:20~15:20 P.344										誰もが初心者！ ワイガヤしながら学ぶ医療安全業務 平松真理子	13:00
15:00~16:00 P.337			15:00~16:30 P.277									13:10~13:55 グループワーク② (事前予約制)	13:00
一般口演 32 転倒転落 2 座長：杉山良子、美野美香	15:30~17:00 P.265		PD-24 連携強化で、アナフィラキシーショック死ゼロを目指そう！ ～アナフィラキシーガイドライン 2022 改訂を踏まえて～ 亀田誠、木村壯介、対馬義人、新田雅彦 座長：喜田裕也、飯島久子									13:30~14:30 ハンズオンセミナー 共催：株式会社ニトムス	14:00
	PD-21 医療の質を向上する上での医療ビッグデータの利活用について 長浜誉佳、中谷英仁、五十嵐中、桑鶴良平、工藤憲一、堤雅宣 座長：矢野真、中村京太											15:00~15:45 THE 臨床倫理 cafe 小林美亜	15:00
										16:00			
										17:00			
										18:00			
										19:00			

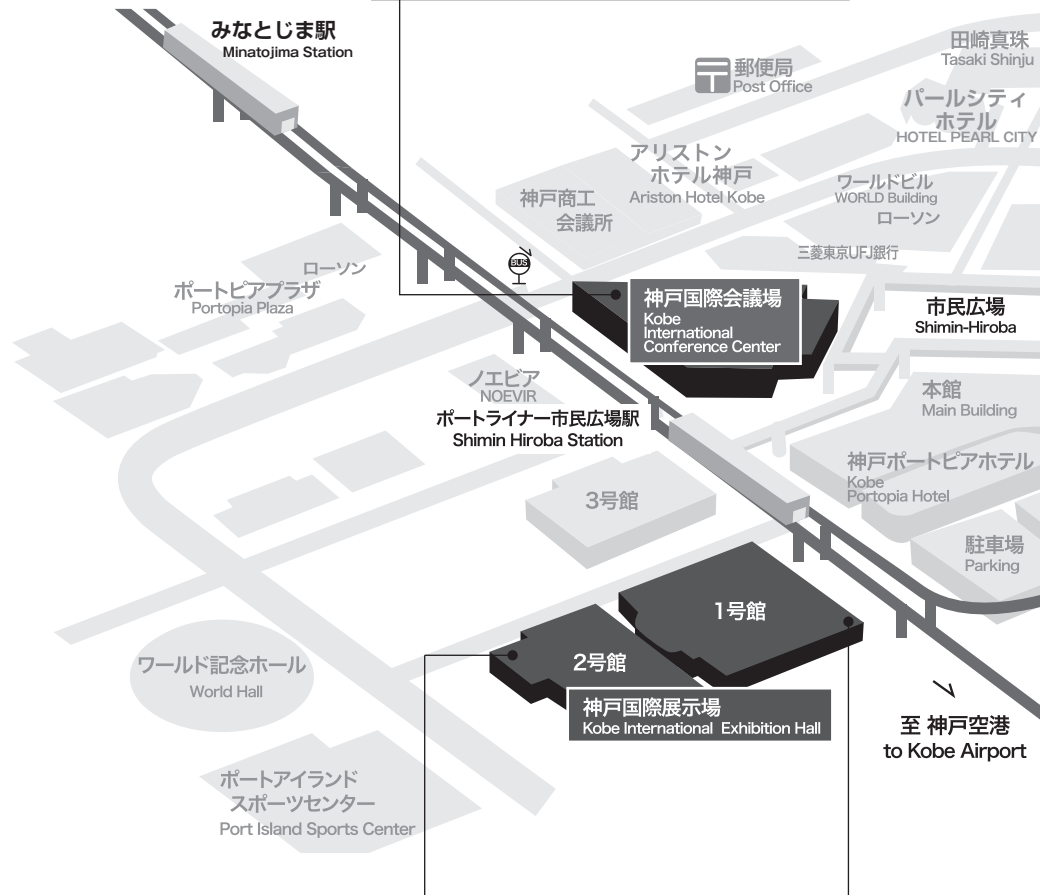
交通のご案内



飛行機で	神戸空港	タクシー ▶▶▶ 約8分		
		ポートライナー ▶▶▶ 約8分		
	大阪国際空港 (伊丹空港)	リムジンバス ▶▶▶ 約40分	三宮駅	タクシー ▶▶▶ 約10分
		リムジンバス ▶▶▶ 約70分		ポートライナー ▶▶▶ 約10分
	関西国際空港	高速艇・ベイシャトル ▶▶▶ 約60分	神戸空港	ポートライナー ▶▶▶ 約8分
※「高速艇・ベイシャトル」の時間には、関西国際空港第1、2ターミナルと桟橋間の連絡バス、および神戸空港ターミナルと桟橋間の徒歩連絡時間を含みます。				
新幹線で	JR 新神戸駅	タクシー※ ▶▶▶ 約20分		
		市営地下鉄 ▶▶▶ 約2分	三宮駅	タクシー ▶▶▶ 約10分
	JR 新大阪駅	JR・私鉄 ▶▶▶ 約30~40分		ポートライナー ▶▶▶ 約10分

神戸国際会議場

B1F・1F	第7会場（メインホール） 参加受付②・クローク②
3F	第8会場（国際会議室） 休憩コーナー（レセプションホール） PC受付②
4F	第9会場（401+402） 運営本部②（406）
5F	第10会場（501） 第11会場（502）



神戸国際展示場

2号館

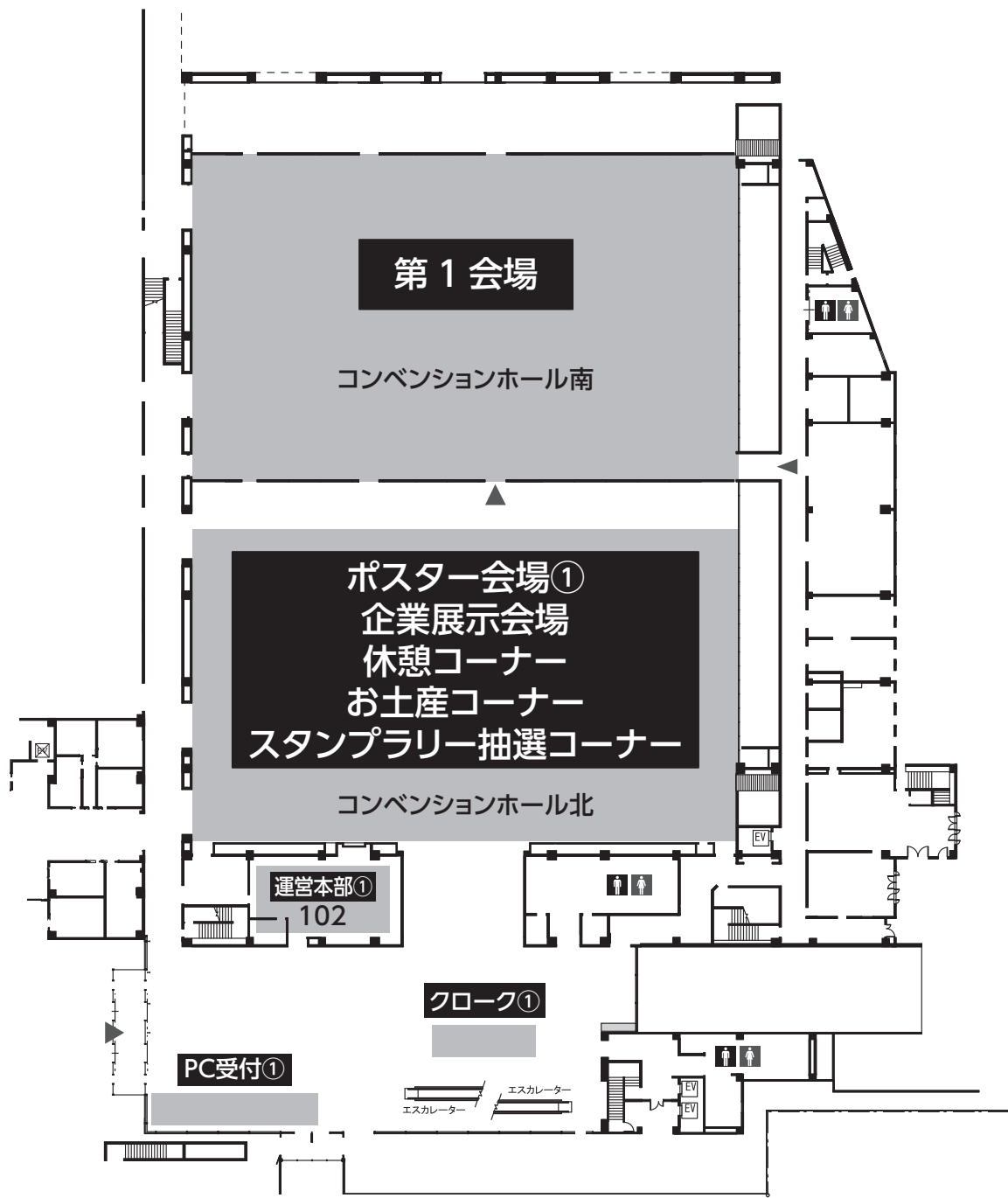
1F	第1会場（コンベンションホール南） ポスター会場①・企業展示会場・休憩コーナー・ お土産コーナー・スタンプラリー抽選コーナー （コンベンションホール北） 運営本部①（102） PC受付①・クローク①
2F	第2会場（2A会議室） 第3会場（2B会議室）
3F	第4会場（3A会議室） 第5会場（3B会議室）

神戸国際展示場

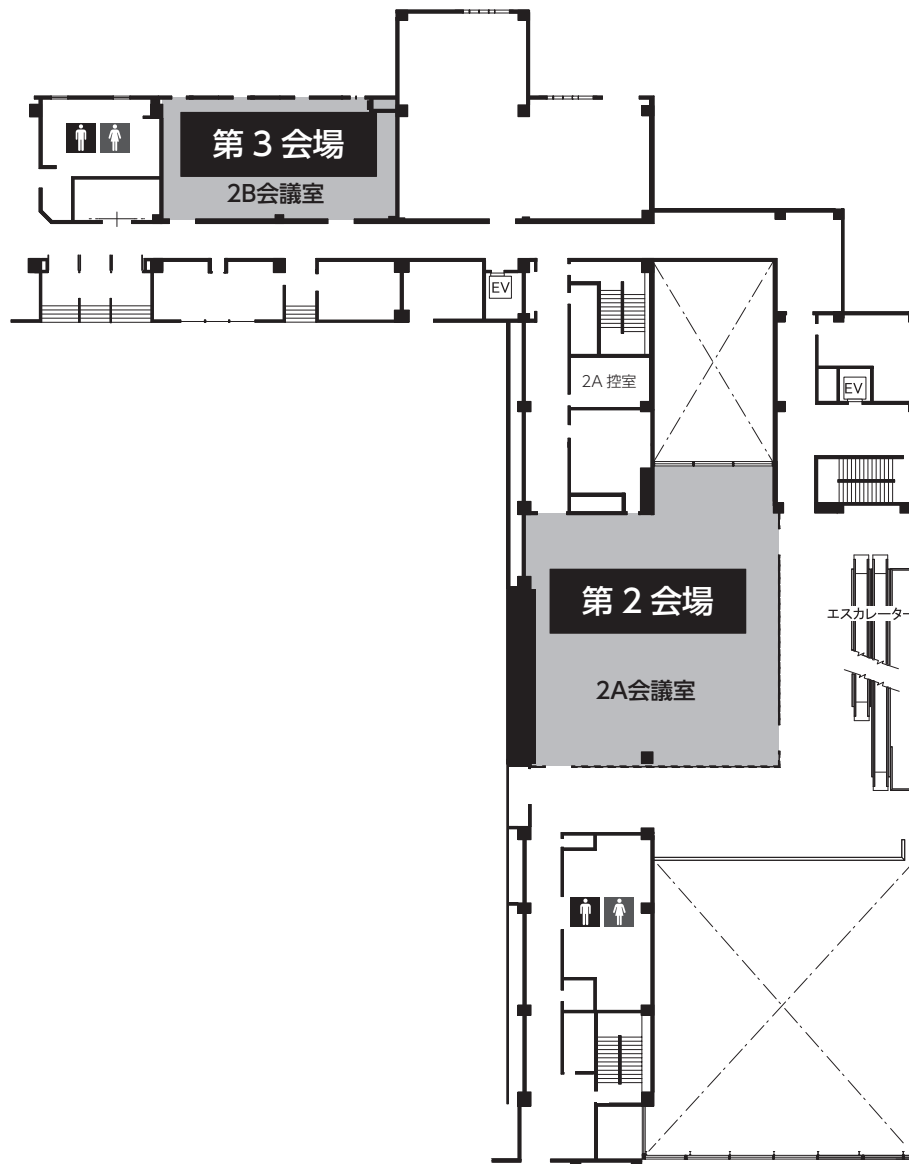
1号館

2F	第6会場（展示室B） 参加受付①・ポスター会場②・ 企業セミナースペース・ 初心者セミナースペース・World cafe・ 休憩コーナー（展示室A）
----	----------------------------------------------------------------------------------------

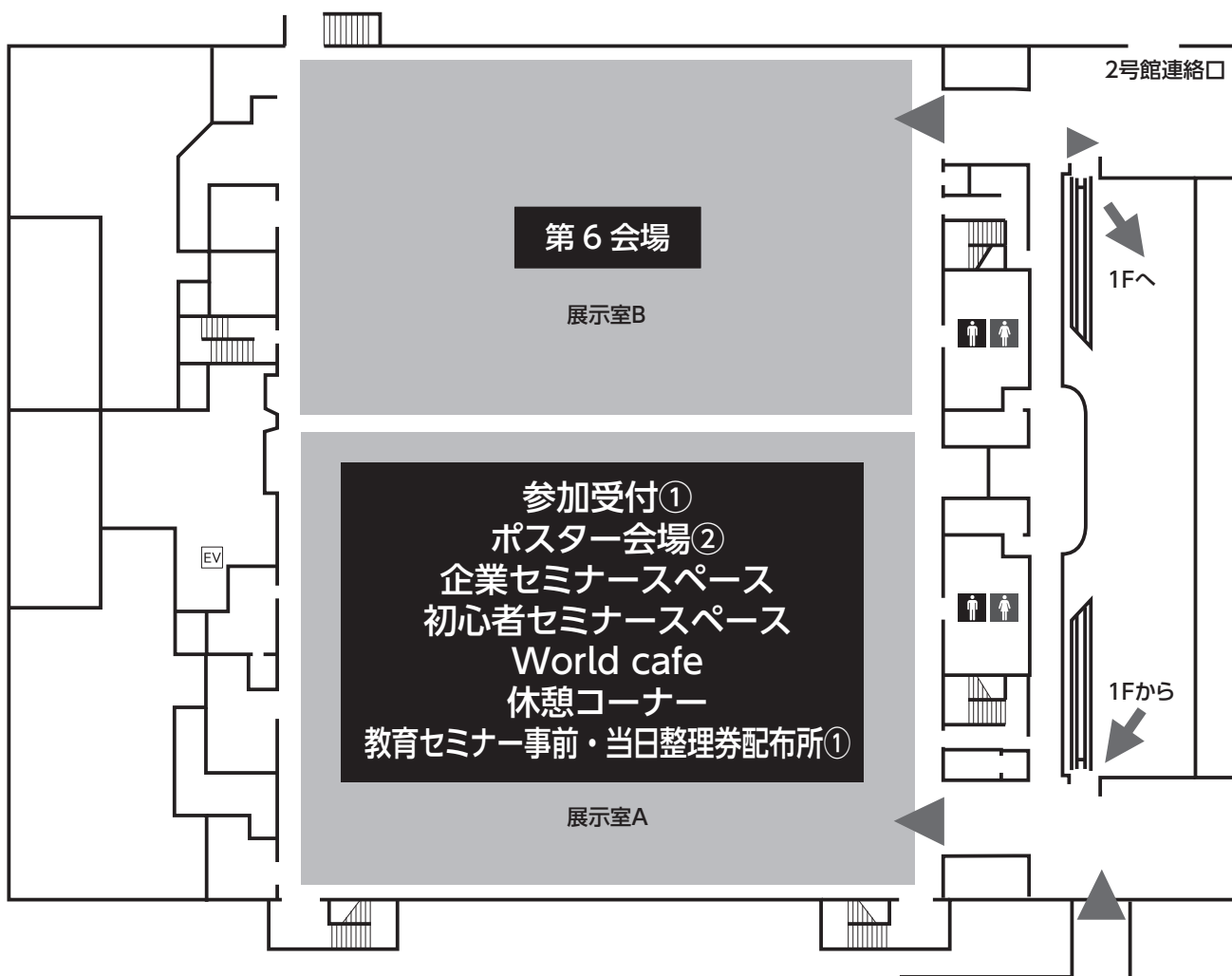
神戸国際展示場2号館 1F



神戸国際展示場2号館 2F



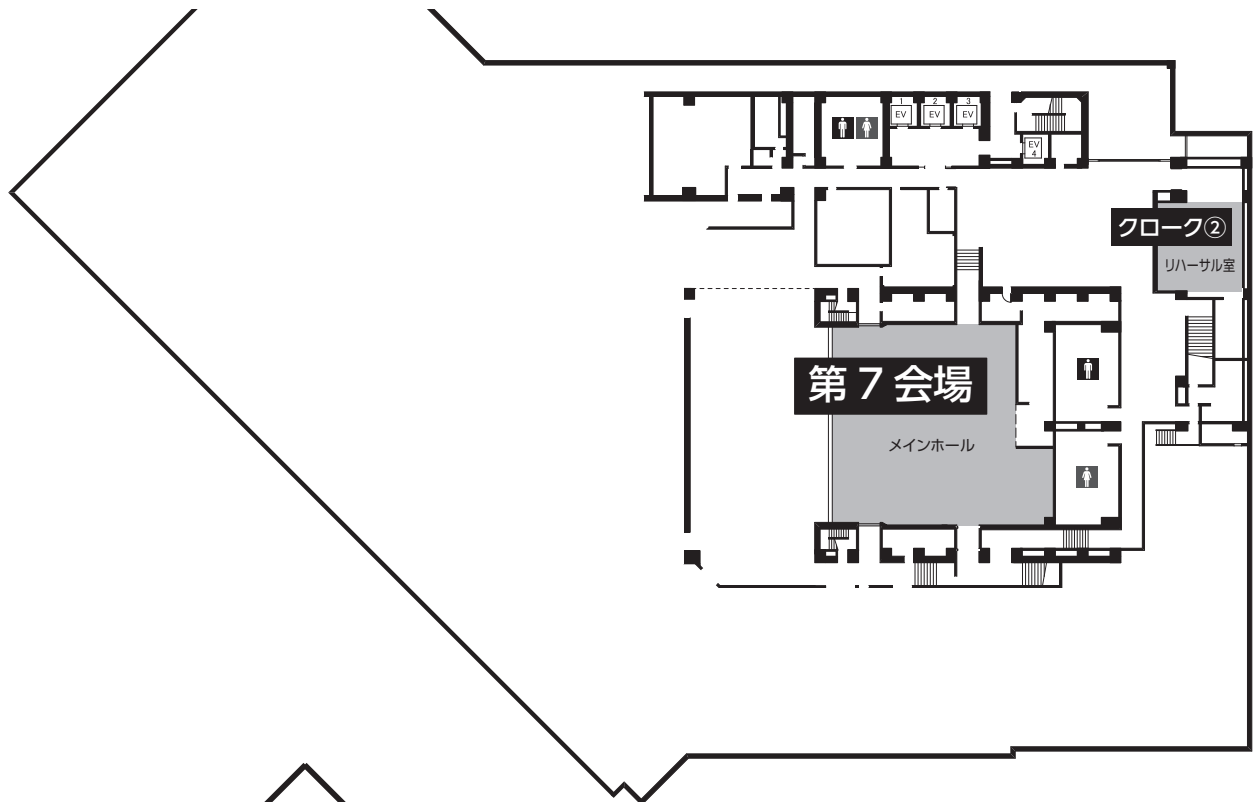
神戸国際展示場1号館 2F



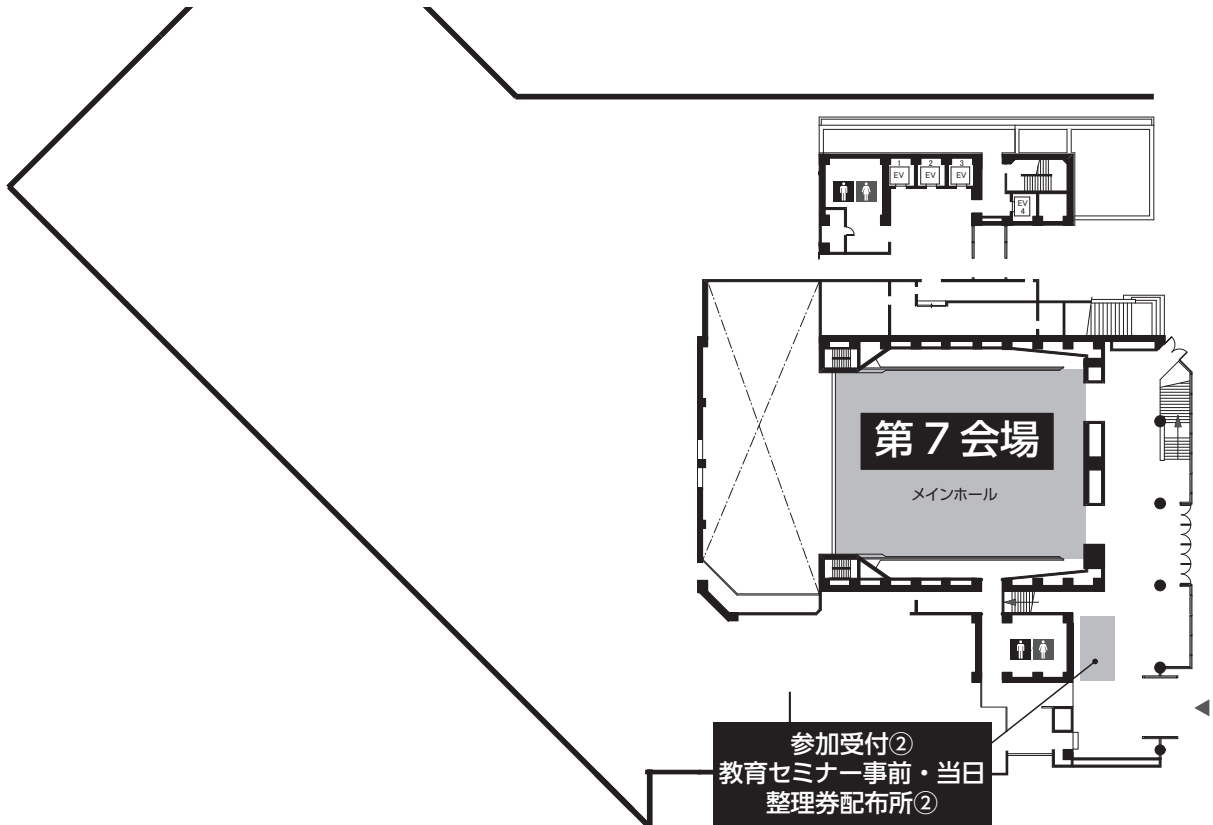
神戸国際展示場2号館 3F



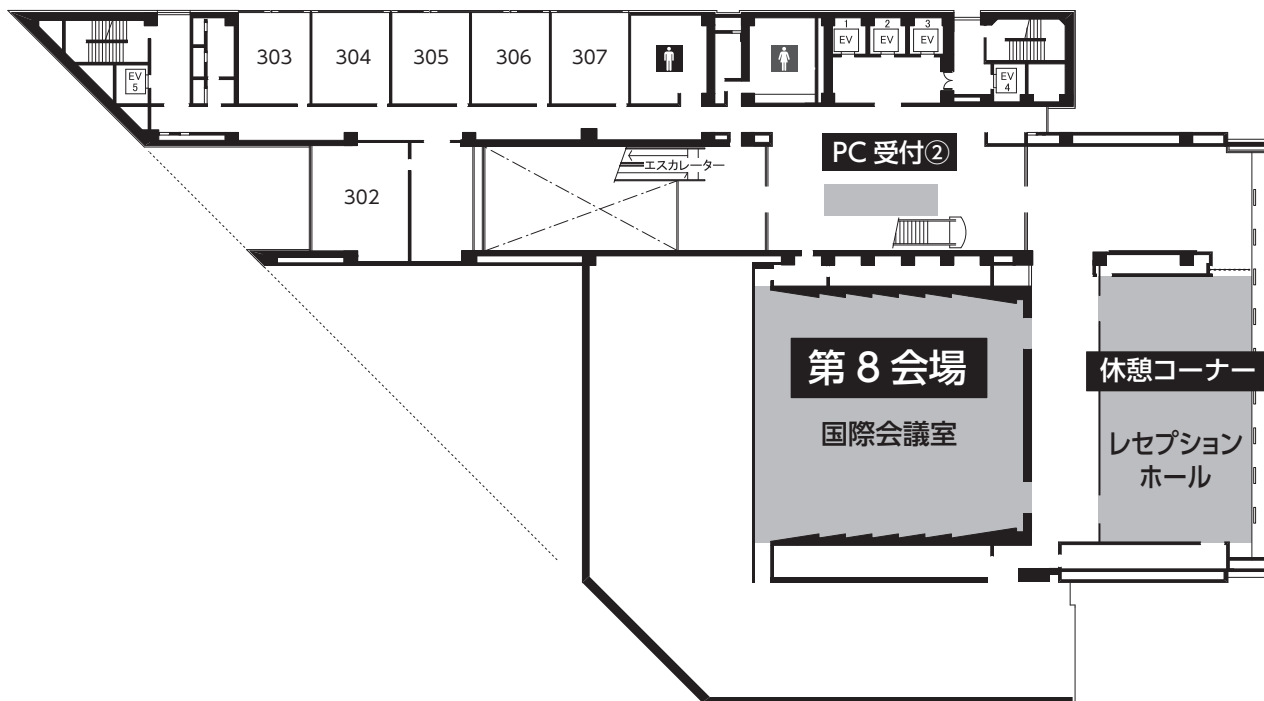
神戸国際会議場 B1F



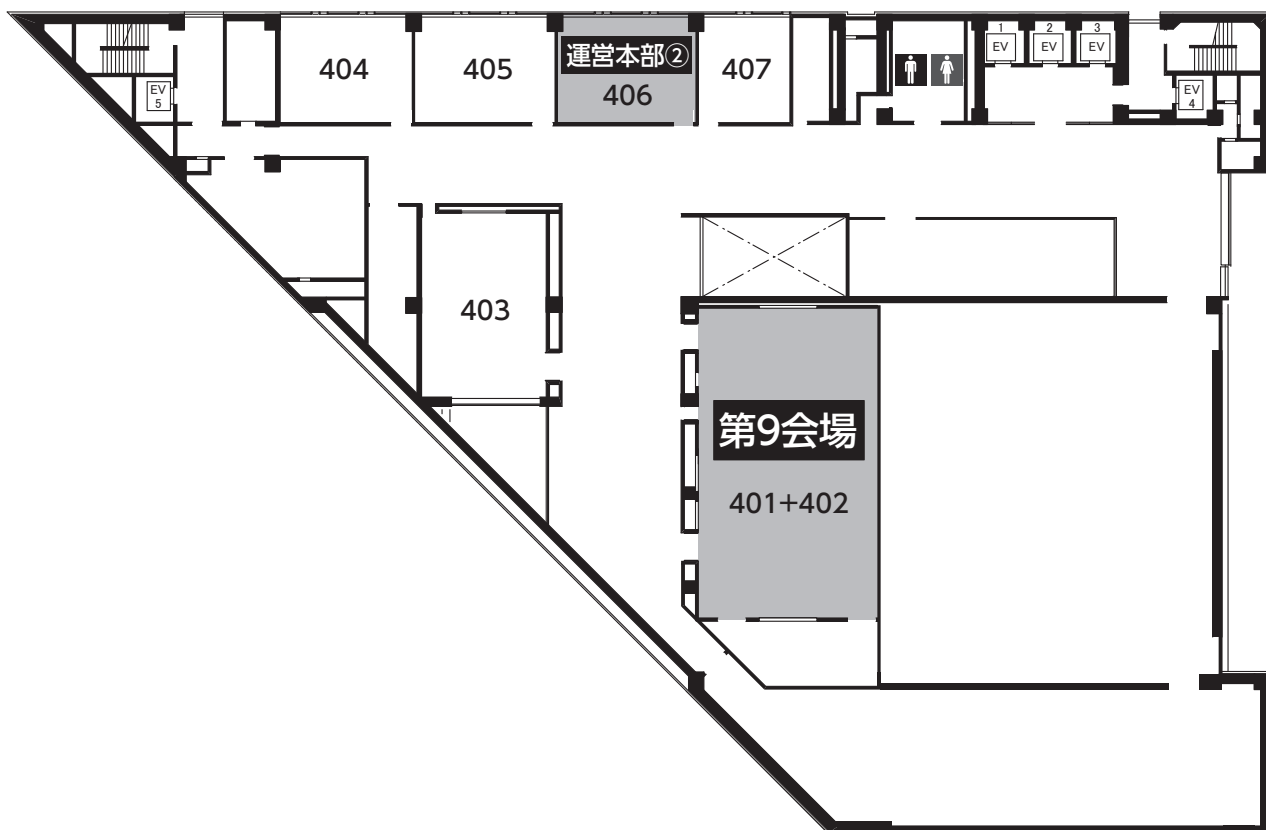
神戸国際会議場 1F



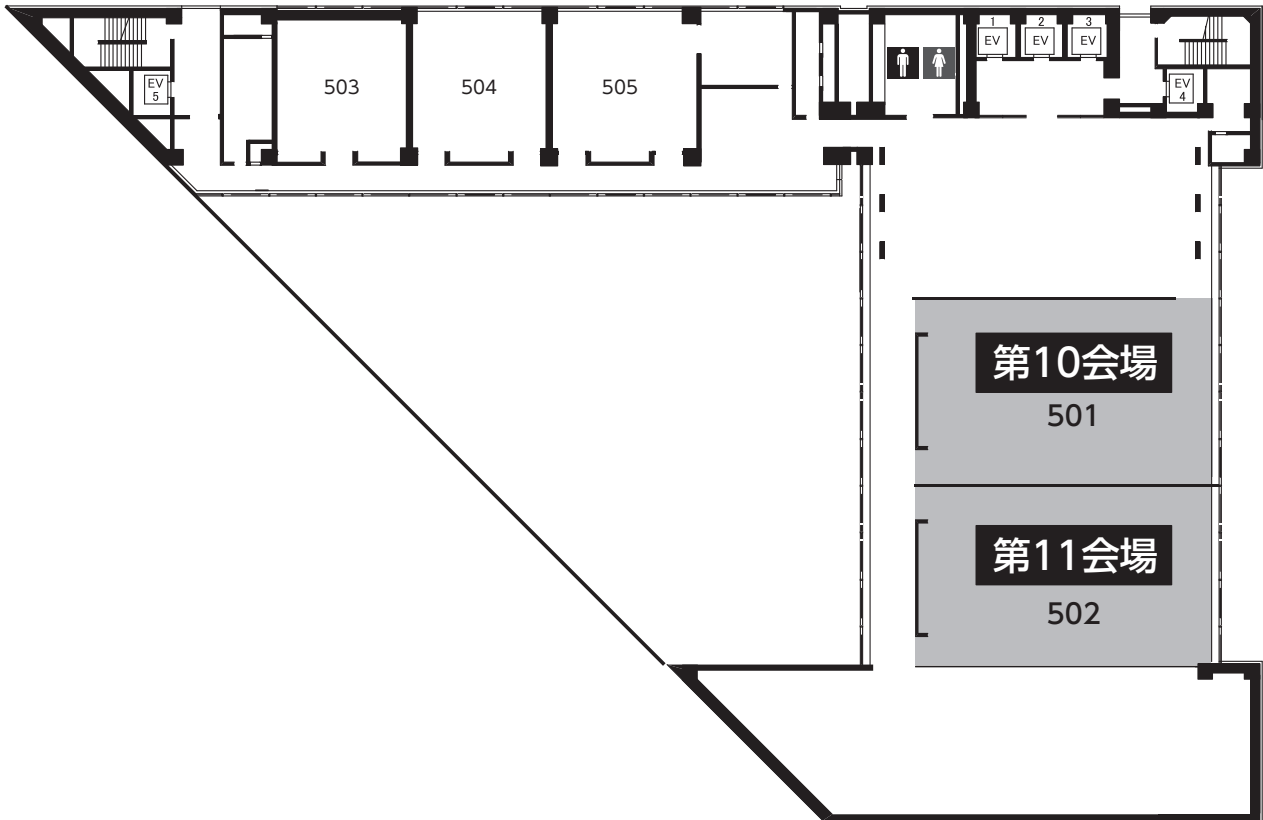
神戸国際会議場 3F



神戸国際会議場 4F



神戸国際会議場 5F



参加者へのご案内

1. 開催形式について

現地開催：2023年11月25日（土）・26日（日）

オンデマンド配信：2023年12月8日（金）～2024年1月10日（水）※予定

※オンデマンド配信は、大会長講演、特別講演、招待講演、教育講演を予定しております。

詳細は、第18回医療の質・安全学会学術集会HPをご確認ください。

<https://site2.convention.co.jp/18jsqsh/>

2. 参加登録

参加登録は、オンライン参加登録のみになります。

第18回医療の質・安全学会学術集会HP「参加登録」からご登録ください。

<https://site2.convention.co.jp/18jsqsh/registration/>

オンライン事前登録をしていただいても会期前の参加証（ネームカード）の郵送はございません。

お手数をおかけいたしますが、ご自身でオンライン事前登録のサービスカウンターより参加証（ネームカード）をダウンロード・印刷の上、会場にお越しください。

お忘れの場合、参加登録完了を示す「参加登録完了メール」を参加受付の受付カウンターにご提示いただき、参加証（ネームカード）を発行します。

ネームカードホルダーは、参加受付付近の記名台にご用意しております。

参加受付：神戸国際展示場1号館2F展示室A、神戸国際会議場1Fロビー

【参加登録期間】

事前登録：2023年10月2日（月）～11月24日（金）

当日・会期後登録：2023年11月25日（土）～2024年1月10日（水）※予定

【参加費】

参加カテゴリー		事前登録 2023年10月2日（月）～11月24日（金）	当日・会期後登録 2023年11月25日（土）～ 2024年1月10日（水）18時
会員・賛助会員		12,000円（不課税）	14,000円（不課税）
非会員		14,000円（課税）	16,000円（課税）
学生※1	会員	1,000円（不課税）	1,000円（不課税）
	非会員	1,500円（課税）	1,500円（課税）
懇親会参加費		3,000円（課税）	3,000円（課税）

※1：「学生」とは、学部学生・専門学校生となります。大学院生は該当いたしません。

学生の方は、参加登録時に学生証のアップロードをお願いいたします。

【会場受付】

受付場所：神戸国際展示場1号館 2階展示室A、神戸国際会議場 1階ロビー

受付時間：11月25日（土） 8：00～18：00

11月26日（日） 8：00～15：00

3. 抄録アプリ

スマートフォンおよびタブレットで閲覧できる抄録アプリを11月下旬に公開します。

閲覧のパスワードは「18jsqsh」です。

詳細は、第18回医療の質・安全学会HPにてご案内いたします。

4. プログラム・抄録集

第18回医療の質・安全学会学術集会HP「参加登録」から販売しております。

<https://site2.convention.co.jp/18jsqsh/registration/>

販売金額：3,500円（課税）/1冊

現地会場での販売はございません。

※年会費12,000円の正会員（冊子）および賛助会員には、事前にプログラム抄録集を送付しております。

5. 全員懇親会

日 時：11月25日（土）19：15予定

会 場：神戸ポートピアホテル 本館 B1F「偕楽（かいらく）」

参加費：3,000円（課税）

6. 企業展示（特別展示・一般展示）・書籍展示・お土産コーナー・スタンプラリー抽選コーナー

会 場：「コンベンションホール北」（神戸国際展示場2号館 1階）

開催日時：11月25日（土） 9：00～18：00

11月26日（日） 8：30～16：00

7. 教育セミナーについて

(1) 教育セミナーは、昼食付きの講演会です。教育セミナーの整理券は事前予約制となっております。なお、教育セミナーのオンライン事前登録をしていただいても会期前の「教育セミナー引換券」の郵送はございません。ご自身でオンライン事前登録のサービスカウンターより参加証（ネームカード）と一緒に「教育セミナー引換券」をダウンロード・印刷の上、会場にお越しください。お忘れの場合、参加登録完了を示す「参加登録完了メール」を参加受付の受付カウンターにご提示いただき、参加証（ネームカード）と「教育セミナー引換券」を発行します。

ネームカードホルダーは、参加受付付近の記名台にご用意しております。

参加受付：神戸国際展示場1号館2F展示室A、神戸国際会議場1Fロビー

(2) 「教育セミナー引換券」をお持ちの上、教育セミナー整理券配布所へお越しください。

「教育セミナー引換券」を「教育セミナー整理券」へ引き換えます。

教育セミナー整理券配布所①：神戸国際展示場1号館2F展示室A

教育セミナー整理券配布所②：神戸国際会議場1Fロビー

【ご注意】

「教育セミナー整理券」は、教育セミナー開催の講演会場がある施設の「教育セミナー整理券配布所」で配布します。

例：「神戸国際展示場」で開催の教育セミナー整理券は、「教育セミナー整理券配布所①：神戸国際展示場1号館2F展示室A」で配布します。

「教育セミナー整理券配布所②：神戸国際会議場1Fロビー」では配布しませんので、ご注意ください。

逆に、「神戸国際会議場」で開催の教育セミナー整理券は、「教育セミナー整理券配布所②：神戸国際会議場1Fロビー」で配布します。

「教育セミナー整理券配布所①：神戸国際展示場1号館2F展示室A」では配布しませんので、ご注意ください。

(3) 教育セミナーの時間になりましたら該当の会場前にて「教育セミナー整理券（お弁当引換券）」と引き換えにお弁当をお受け取りください。

(4) 教育セミナーの事前登録期間終了後に整理券の残券があった場合は、会期当日、教育セミナー整理券配布所にて配布いたします。

教育セミナー整理券配布所①：神戸国際展示場1号館2F展示室A

教育セミナー整理券配布所②：神戸国際会議場1Fロビー

※【ご注意】

「教育セミナー整理券」は、教育セミナー開催の講演会場がある施設の「教育セミナー整理券配布所」で配布します。

例：「神戸国際展示場」で開催の教育セミナー整理券は、「教育セミナー整理券配布所①：神戸国際展示場1号館2F展示室A」で配布します。

「教育セミナー整理券配布所②：神戸国際会議場1Fロビー」では配布しませんので、ご注意ください。

逆に、「神戸国際会議場」で開催の教育セミナー整理券は、「教育セミナー整理券配布所②：神戸国際会議場1Fロビー」で配布します。

「教育セミナー整理券配布所①：神戸国際展示場1号館2F展示室A」では配布しませんので、ご注意ください。

(5) 注意事項

- 1) お弁当数には限りがありますので、数が無くなり次第、締め切りとなります。
- 2) 整理券を持ちでない場合、お弁当のご用意はございませんが、当日会場の席に空きがある場合は教育セミナーを聴講いただけます。
- 3) 「整理券（お弁当引換券）」発券後の変更・再発行は出来ませんので、印刷されましたら、教

育セミナー開始まで大切に保管してください。

- 4) 会場前でのお弁当受け取りの際に「整理券（お弁当引換券）」を回収いたします。
- 5) 教育セミナー8（第42回医療安全管理者ネットワーク会議 in 学術集会）につきましては別途学術集会HPにて申込受付をしております。
詳細は学術集会HPをご確認ください。

教育セミナー開催一覧

セミナーNo.	共催社名	開催日時	会場番号
教育セミナー1	パラマウントベッド株式会社／株式会社ケアコム	11月25日（土） 12：00～12：50	第1会場
教育セミナー2	テルモ株式会社		第2会場
教育セミナー3	アッヴィ合同会社		第4会場
教育セミナー4	TXP Medical株式会社		第5会場
教育セミナー5	エルゼビア・ジャパン株式会社		第6会場
教育セミナー6	ファイザー株式会社		第8会場
教育セミナー7	アイホン株式会社		第9会場
教育セミナー8	ニプロ株式会社		第10会場
教育セミナー9	エーザイ株式会社	11月26日（日） 12：10～13：00	第1会場
教育セミナー10	エプソン販売株式会社		第2会場
教育セミナー11	ヴェクソンインターナショナル株式会社		第4会場
教育セミナー12	カーディナルヘルス株式会社		第6会場
教育セミナー13	株式会社メディシステムソリューション		第8会場
教育セミナー14	株式会社ウォルターズ・クルワー・ジャパン		第9会場
教育セミナー15	ニプロ株式会社		第10会場
教育セミナー16	日本化薬株式会社		第11会場

8. 単位

本学術集会では、以下の単位を取得できます。

■ 公益社団法人日本臨床工学技士会

専門・認定臨床工学技士認定制度：認定単位

■ 一般社団法人日本病院薬剤師会

日病薬病院薬学認定薬剤師制度：研修単位シール

※詳細は第18回医療の質・安全学会学術集会HPをご確認ください。

9. クローク

場 所：神戸国際展示場2号館1階ロビー、神戸国際会議場地下1階 リハーサル室

時 間：11月25日（土） 8：00～19：40

11月26日（日） 8：00～18：10

※貴重品、壊れやすい物はお預かりすることはできません。

また、これらの品物に関して、万一破損、紛失などが生じましても、その責任をお取りできませんのであらかじめご了承ください。

10. 撮影についてのご案内

利用目的が個人的な学習の為である場合に限り、会場内での「写真撮影」は可能といたしますが、他への転用等はお断りいたします。

カメラのシャッター音やフラッシュは禁止といたします。

未発表のデータを取り扱う場合がありますので、写真撮影禁止のセッションがあります。撮影禁止のセッションは、抄録集やプログラムに撮影禁止の記載がありますので、ご確認ください。

また、会場内のサブスライドにも撮影禁止のご案内を出しますので、ご注意ください。

録音や動画撮影は、発表者の許可を得た場合に限り可能といたします。

※尚、写真撮影の場合は、下記にご留意ください。

写真撮影の際は、他の方のプライバシー保護にご配慮ください。

写真撮影・動画撮影・録音に関するトラブルについて、当学会は責任を負いません。

11. 取材についてのご案内

【取材にあたってのお願い】

取材は原則として事前申込みをお願いしています。

セッションによっては、取材をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。詳細はお申込み時にご案内いたします。

*取材を許可する者（以下、取材者）について

- ・新聞・ラジオ・テレビ等の報道関係者
- ・定期刊行物出版社の記者
- ・その他本学会が取材者として認める者

*参加費等について

- ・取材者の参加費は無料です。

【取材の受付】

取材者は、学術集会の総合案内（プレス受付）にお越しくください。

取材者全員の名刺のご提出と、社員証のご提示をお願い申し上げます。

取材者は、総合案内（プレス受付）で、「プレス用ネームカード」を受取り、常にご着用ください。

写真撮影・動画撮影・録音を伴う取材を行う方は、「プレス用腕章」を受取り、常にご着用くだ

さい。

「プレス用ネームカード」、「プレス用腕章」を着用されていない場合は入場をお断りする場合があります。

【取材の際にご注意頂きたい事項】

取材者は、座長をはじめとする学会関係者および事務局スタッフ、会場整理員の指示に従い、学術集会運営にご協力ください。場合によっては、取材の中止、取材方法やスケジュールの変更等をお願いすることがあります。

写真撮影・動画撮影・録音を伴う取材を行う場合は、事前に運営事務局の許可及び取材対象者・対象企業の同意を得てください。

学術集会参加者の個人が特定できるような写真撮影・動画撮影は認めません。万が一写った場合には、取材者は、個人が特定できないように画像を処理し、プライバシーの保護にご配慮ください。

取材者は、取材申込書に記入された取材目的の範囲でのみ、取材により得られた取材内容を利用するものとし、これ以外の目的で取材内容を利用しないでください。

演者や発表者、その他学術集会参加者への取材に関して、学会事務局ならびに受付では、アポイントメントやスケジュールの調整、取材の仲介等を行いません。

取材対象者・対象企業との紛争や取材に関する紛争等については、取材申請者にご対応いただきます。

12. ご注意

会場内および会場周辺で指定された場所以外の喫煙・飲食は禁止されておりますのでご注意ください。

座席確保のため、私物を長時間座席に置くことはご遠慮願います。

会場内の駐車場は数に限りがございますので、なるべく一般交通機関をご利用ください。

駐車無料券および優待券は発行いたしません。

会場内での写真撮影・動画撮影・録音は「撮影についてのご案内」をご確認ください。

会場内では携帯電話などの電源はお切りいただくかマナーモードに切り替えてご使用ください。

各会場内でのアナウンス及びサイドスクリーンによる呼び出しは行いませんので、ご了承ください。

● 座長・演者へのご案内 ●

■ 講演（企画演題・一般口演）について

【座長の皆様へ】

- 当日、セッション開始の15分前までに、会場内右手前方「次座長席」へお越してください。「座長受付」はございません。
- 進行は座長に一任しますが時間厳守にご協力ください。

【演者の皆様へ】

- 発表時間

企画演題：個別にご連絡しております。

一般口演：発表7分、質疑応答3分

- 発表方法

講演の発表者は、原則、現地で発表いただきます。

ただし、現地に来場できない場合は、事前に発表データをご提出いただき、そちらの発表データを会場で映写いたします。

※現地で発表いただく場合は、事前の発表データの提出は不要です。

※データの提出方法は、個別にご連絡いたします。

- 利益相反（COI）

発表スライドの2枚目（タイトルスライドの次）に利益相反（COI）自己申告に関するスライドを入れてください。

※利益相反（COI）自己申告に関するスライドは、第18回医療の質・安全学会学術集会HPをご確認ください。

- 発表演題データの作成方法および当日のデータ受付について

データ持込（USB フラッシュメモリー）、ノートパソコン持込のいずれも可能です。

ご発表セッションの開始 30 分前までに PC 受付にお越してください。

※11月26日（日）発表の演題も11月25日（土）にデータ受付可能です。ただし、PC受付が混み合っている場合は11月25日（土）の発表演題の受付を優先しますので、あらかじめご了承ください。

PC受付

場所：

第1会場から第6会場の発表者： 神戸国際展示場2号館 1階ロビー

第7会場から第11会場の発表者： 神戸国際会議場 3階ロビー

日時：

11月25日（土）8：00～18：00

11月26日（日）8：00～15：00

A. データ持込の場合（※対応 OS：Windows のみ）

- ・発表データを USB フラッシュメモリーでお持ちください。
- ・万が一に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。
- ・会場にご用意するパソコンは Windows10、プロジェクター解像度は 1920×1080です。
- ・アプリケーションソフトは Microsoft Power Point2021（2019、2016）です。
- ・スライドのサイズは [ワイド画面（16：9）] を推奨します。
- ・フォントは OS（Windows10）標準のもののみ、ご用意いたします。
文字化けを防ぐため下記のフォントを推奨いたします。
日本語の場合：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
英語の場合：Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ・動画をご使用の場合は、Windows Media Playerの標準コーデックで再生される形式（MP4形式、WMV形式を推奨）でご準備ください。
- ・発表後、発表データは事務局で責任をもって消去いたします。
- ・Macintosh で作成の場合、ならびに動画をご使用の場合は、ご自身のノートパソコンご持参を推奨いたします。

B. ノートパソコン持込の場合（※対応 OS：Macintosh、Windows）

- ・バックアップ用データとしてUSB フラッシュメモリーをご持参ください。
- ・パソコンの AC アダプターを必ずご持参ください。
- ・会場で使用する PC ケーブルコネクタの形状は HDMIのみです。
この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。
- ・発表の際、発表者ツールの使用はできません。
- ・リモートプレゼンテーション機器接続にUSB Type-A 端子が必要になります。USB Type-C のみの場合はそちらの変換も必ずご持参ください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定はあらかじめ解除してください。
- ・画面の解像度は1920×1080です。このサイズより大きいまたは小さい場合、画質の劣化につながります。

・発表方法について

発表セッションの15分前までに、会場左手前方の「次演者席」にお着きください。

演台上のマウスを操作してプレゼンテーションを行ってください。PC受付にて、演台上の機材の操作方法を説明いたします。

■ポスター演題について

【演者の皆様へ】

- (1) ポスター会場：神戸国際展示場2号館1階コンベンションホール北
神戸国際展示場1号館2階展示室A
- (2) 発表形式：座長による進行がございます。座長の指示に従ってください。
発表の方は11月25日（土）13：00までにご自身のポスターパネル前に待機してください。
- (3) 発表日時：11月25日（土）13：10～14：10
- (4) 発表時間：4分
- (5) 質疑応答時間：2分
- (6) ポスターの貼付および撤去時間は以下の日時に行ってください。

	貼付時間	閲覧時間	発表・質疑応答時間	撤去時間
11月25日（土）	8：00～9：00	9：00～13：10/14：10～17：00	13：10～14：10	—
11月26日（日）	—	8：00～15：00	—	15：00～16：00

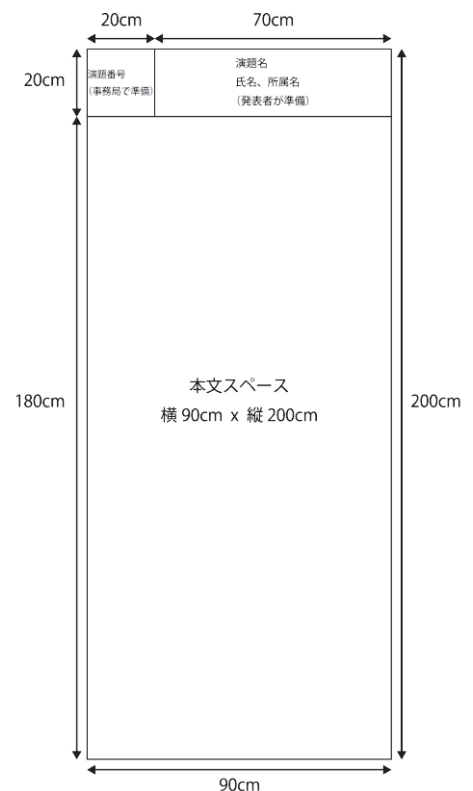
- ・ポスターパネル
- ・1題につき、横90cm×縦200cmのポスターパネルと演題番号（横20cm×縦20cm）を事務局で用意します。
- ・ポスター貼付のスペースは、図のように演題番号を除いた部分となります。寸法内に収まれば、ポスターの大きさや形式、枚数などは問いません。ポスターは、図表も含め読みやすいように配慮してご準備ください。（A4用紙を貼付する場合は、15～20枚が目安になります）。
- ・パネルには演題番号が貼り付けてありますので、間違いなくご自分の演題番号のパネルにポスターを貼り付けてください。
- ・演題番号、掲示用の押しピンは事務局で用意いたします。

・利益相反（COI）

ポスターの最下部に利益相反（COI）自己申告に関するスライドを入れてください。

※利益相反（COI）自己申告に関するスライドは、第18回医療の質・安全学会学術集会HPをご確認ください。

<ポスターパネル>



第9回 上原鳴夫記念 研究奨励賞 (通称：上原鳴夫賞)

賞の趣旨

本賞は、わが国の医療の質向上、および医療の質・安全学会の設立に多大な貢献をされた故・上原鳴夫先生を記念し、医療の質や安全領域における若手研究者の育成を奨励することを目的に設けられました。本賞は第10回の医療の質・安全学会学術集会での表彰を初回とし、今後も継続して行われるものです。

賞の対象

医療を必要とする人々と医療に従事する人々がともに克服したいと強く願いながら、今なお患者の安全を脅かしている現在の医療と医療提供システムの課題を的確に捉え、適切な方法でアプローチし、新たな知識を創生し、本邦の医療の質を改善する可能性を示した論文を対象とします。

選考基準

最優秀賞、優秀賞、若手奨励賞

過去3年間に当学会の学会誌に原著論文として掲載された研究を対象とします。

最優秀賞、優秀賞には年齢制限はありませんが、若手奨励賞は投稿時45歳以下とします。

優秀英文論文賞

過去1年間に国内外の英文誌に本学会正会員が発表した論文を対象とします。年齢制限はありません。

国際学会発表支援

過去1年間に45歳以下の本学会正会員が発表した国際学会発表に対し、国際学会発表支援費として支援いたします。

審査方法

審査委員による投票審査

賞および副賞

最優秀賞 賞状、副賞 20万円と記念品 (1題)

優秀賞 賞状、副賞 10万円と記念品 (1題)

若手奨励賞 賞状、副賞 10万円と記念品 (1題)

優秀英文論文賞 賞状、副賞 10万円と記念品 (1題)

国際学会発表支援 2名まで。各10万円支援

結果発表・表彰

11月26日(日)表彰式(第1会場)で発表いたします。

皆様のご来場をお待ちしております。

● ベストプラクティス賞 ●

賞の趣旨

活動報告ポスターの中から優れた発表を選定し、授与します。

対象

活動報告ポスター

審査方法

予備審査委員が演題を閲覧、採点し、各自1演題を推薦いたします。推薦された演題の中から審査委員が最終選考し決定いたします。

賞および副賞

最優秀賞：賞状、1題につき副賞10万円（1題）

優秀賞：賞状、1題につき副賞5万円（2題）

特別賞：賞状、1題につき副賞3万円（該当演題がある場合）

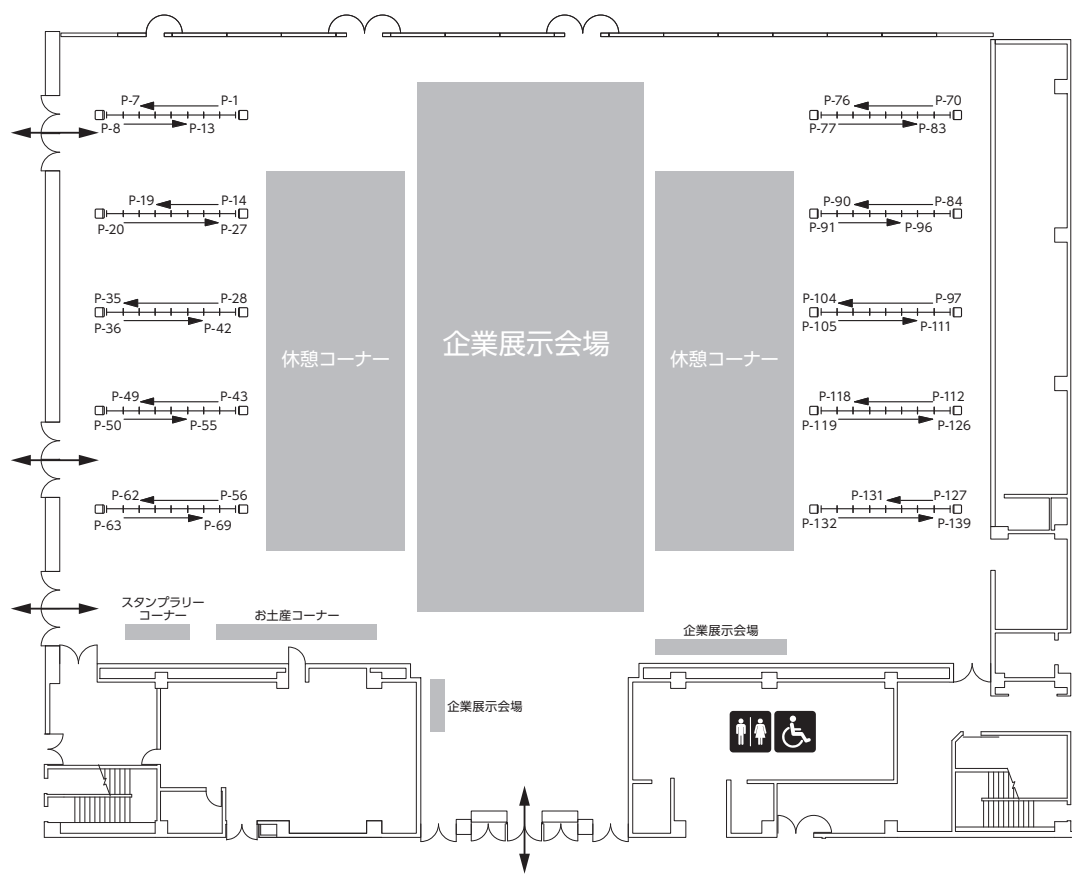
結果発表・表彰

11月26日（日）表彰式（第1会場）で発表いたします。

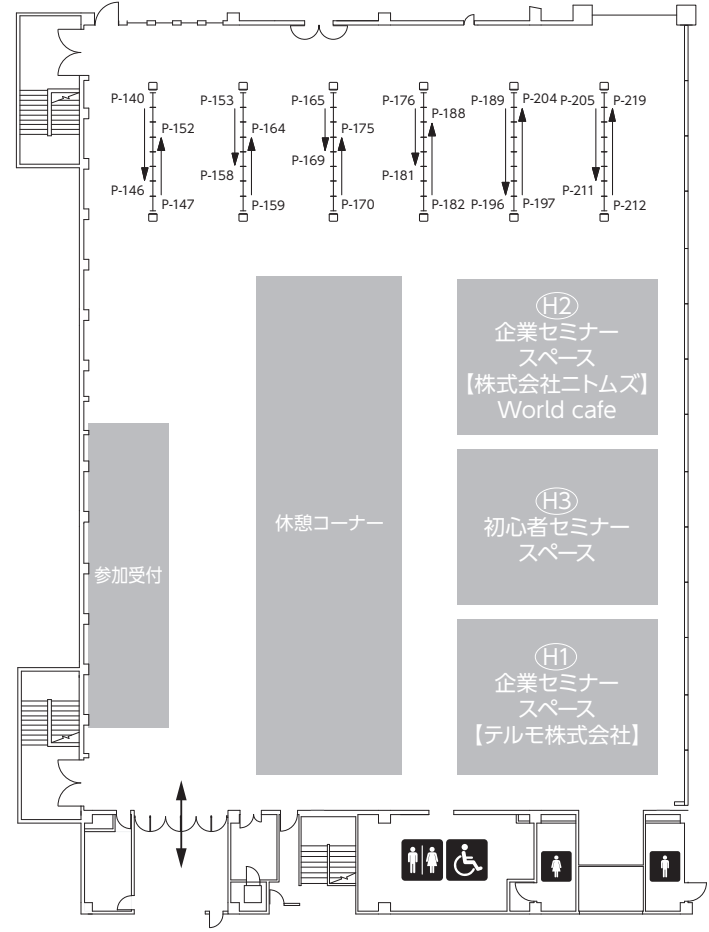
皆様のご来場をお待ちしております。

ポスター会場のご案内

【神戸国際展示場 2号館 1F】

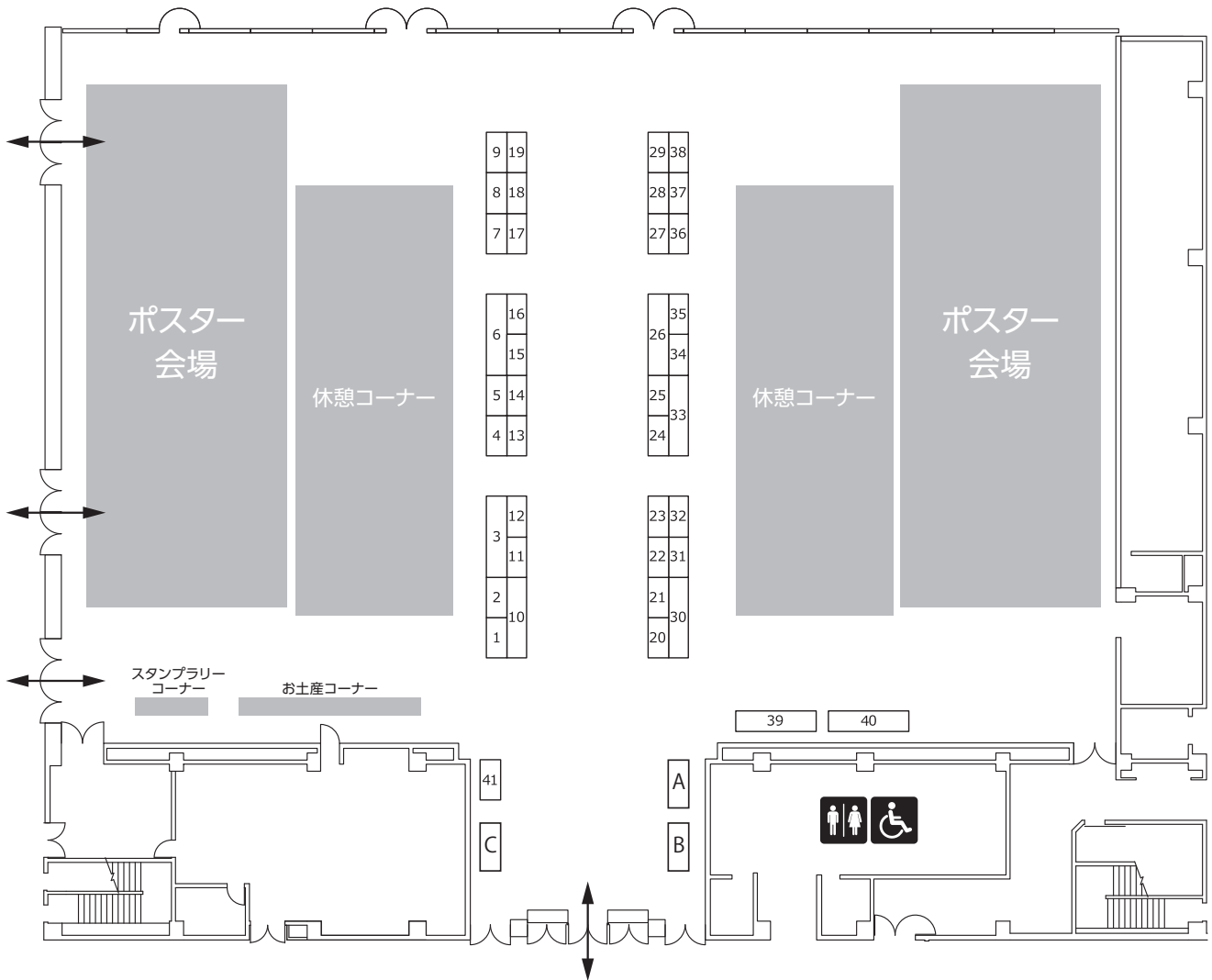


【神戸国際展示場 1号館 2F】



企業展示会場のご案内

【神戸国際展示場 2号館 1F】



書籍展示企業一覧

A (株)日総研出版	B (株)クマノミ出版	C (株)ニホン・ミック
------------	-------------	--------------

出展企業一覧

1 (株)VIPグローバル	12 (株)ニシウラ	23 (株)ユカリア	34 (株)大塚製薬工場
2 (株)内田洋行	13 三田理化メディカル(株)	24 (株)メディカルプロジェクト	35 (株)アイ・オー・データ機器
3 アイホン(株)	14 ウォルターズ・クルワー (UpToDate 日本事務所)	25 (株)村田製作所	36 日本アッシュ(株)
4 (株)医用工学研究所	15 (株)メディシステムソリューション	26 パラマウントベッド(株)	37 富士フィルムシステムサービス(株)
5 カーディナルヘルス(株)	16 コヴィディエンジャパン(株)	27 (株)オプテージ	38 (株)イードクトル
6 (株)ニトムズ	17 小林クリエイイト(株)	28 (株)セーフマスター	39 (株)イノシア
7 フクダコーリン(株)	18 アポットジャパン合同会社	29 (株)クロムビジョン	40 カルビー株式会社
8 (株)NSD	19 日本ベクトン・ディッキンソン(株)	30 (株)メルシー	41 特定非営利活動法人 ジャパンハート
9 コニカミノルタジャパン(株)	20 ニプロ(株)	31 (株)京都科学	
10 (株)ジェイ・エム・エス	21 (株)コーポレーションパールスター	32 パイエル薬品(株)	
11 アルケア(株)	22 エア・ウォーター・メディカル(株)	33 東洋羽毛関西販売(株)	

企業展示のご紹介

会社名/ 団体名	小間 番号	企業展示紹介文
(株)VIP グローバル	1	今回ご紹介する「B'Flow (ビー・フロー)」は、世界で唯一足裏の反射区療法(足ツボマッサージ)を施すことでもできる究極の血行促進用管理医療器具です。 2つの指圧球が足裏の70近くあるツボを人の指で押すように刺激し、大小凹凸のある高速波動盤が5分間の使用で5Kmの懸命歩行に匹敵する血行促進効果を膝下から全身に浸透させます。他では体感できない爽快感を、ぜひお試しください。
(株)内田洋行	2	臨床教育用の仮想患者シミュレータ「Body Interact」を展示いたします。 時間と場所を選ばず学生自身がリアルタイムでフィードバックを受けながら、様々なシーン、難易度別のシナリオを使って反復練習ができるサブスクリプション型アプリケーションです。 実際の患者を危険にさらす事なく、学生の問題解決能力とクリティカルシンキングを養い、質を高める教育を目指します。 タブレット、スマートフォン、パソコン等マルチプラットフォーム環境に対応しており、いつでもどこでも快適に学習をしていただけます。
アイホン(株)	3	弊社が提供する「Vi-nurse」は、看護において求められる機能をかたちにした映像が見える、情報がみえる ナースコールシステムです。大切な情報を目でとらえ、即応し、情報共有することで看護の強い味方となり、日々の業務をサポートします。 また、「Vi-nurse」は安全性、ストレスフリー、シンプル、やさしさの4つのコンセプトを具現化しております。
(株)医用工学 研究所	4	電子カルテ・医事会計システム・各部門システムなど、病院内の各システムに分散したあらゆるデータを一つに集約させる医療用DWH「CLISTA!」を展示しております。CLISTA!を導入することで、病院内の大量なデータを可視化することができ、各システムを横断的に統計・検索することが可能となります。ブースにてデモを実施しておりますので、ぜひお立ち寄りください。
カーディナル ヘルス(株)	5	カーディナルヘルスは、新生児医療から周術期、在宅医療まで、幅広い製品群とサービスで日本の医療に欠かせない存在を目指す医療機器メーカーです。 展示ブースでは、広くご使用いただいている深部静脈血栓症予防用Kendall SCD™700シリーズと70年以上の実績をもつT.E.D.™サージカルストッキングや、医療事故調査・支援センターによる医療事故の再発防止に向けた提言の内容にあわせ改良された中心静脈用カテーテルArgyle™ Fukuroi SMAC プラスをご紹介しております。
(株)ニトムズ	6	本学会では、抜去リスク低減を目的としたチューブ・ドレーン類固定補助テープ「ミゼアセーフX」「ミゼアセーフW」を展示いたします。 展示ブースの他に、企業セミナースペースにて「ミゼアセーフ」の実演を行い、性能を体感いただける「ハンズオンセミナー」も開催いたします。 これまで、肌にやさしいサージカルテープ「優肌絆」などを販売してきたニトムズは、今後も医療安全に貢献できる製品開発を進めて参ります。
フクダコーリン (株)	7	・バイタルデータをカルテに自動転送する”スポットチェックモニタ”は看護業務効率UPに貢献します。また院内急変を減らすためのRRSの起動基準の1つ、EWS(早期警告スコア)を搭載。生体情報モニタにも同様にEWSを搭載しています。是非当社ブースで実機をご覧ください。
(株)NSD	8	弊社ブースでは、医療現場の医療安全に関わる取り組みを支援するシステムとして、「インシデント報告分析支援システム(ePower/CLIP)」をご紹介しております。 「ePower/CLIP」は、インシデント・アクシデントレポートの作成・報告から、ImSAFERやVA-RCAによる事例分析・対策立案までの作業を、効果的に行うことができるシステムです。 忙しい業務の中でも、現場で簡単にレポート作成できるよう、システムを開発しております。 また、弊社では、単にシステムを提供するだけではなく、事例分析手法「ImSAFER」を学んでいただくセミナーの開催や、院内研修のお手伝いをしております。 是非、弊社ブースにお立ち寄りください。
コニカミノルタ ジャパン(株)	9	【VS1】SpO2常時監視による患者様の夜間見守りで医療安全に貢献するとともに、水洗いできるリユースプローブ採用により清潔なモニタリングが可能となっております。 【HitomeQ ケアサポート】私たちの届ける映像とデータの見方を、利用者様に寄り添うあなたの味方に。360°でつながる利用者様中心の現場は、人が人を想い、人が人を支える現場で働くあなたのミカタです。それがHitomeQ ケアサポート。
(株)ジェイ・ エム・エス	10	医療従事者の安心・安全、負荷低減の実現をコンセプトに開発した輸液ポンプや、天然ゴムでもなく、合成ゴムでもない、熱可塑性エラストマーを原材料に採用した手術用手袋、医療従事者を抗がん剤曝露から守るための閉鎖式接続器具などを展示しております。 ご来場の際は、ぜひ展示ブースへお立ち寄りください。
アルケア(株)	11	「ゆとりと安心」のために、アルケアは看護業務を効率化し、医療安全に貢献します。本展示では今年4月発売スライディングボード/カバー、シートをご紹介致します。移動・移乗ケアの労力軽減、医療従事者のみなさまの腰への負担軽減にお役立て頂ける商品です。その他、業務の「標準化」や「省力化」のために、抜管・抜針予防用ミトン/シース、カテーテル固定補助テープ/キットなどをご用意しました。ぜひお立ち寄りください。
(株)ニシウラ	12	「今」必要とされるサービスと製品を届けたい。 あったいいな！をカタチにしました。 「もっとここがこうだったら」、「こんな商品あったらな」という現場の声をもとに、ユーザー様が快適に使って頂ける、みんなが感じる「違和感」にピタッとハマる商品を日々開発しています。
三田理化 メディカル(株)	13	カーテンに引っかからない「点滴キャップ」尿バッグをスタンドに簡単着脱「尿バッグフック」患者も現場も快適な「抑制ミトン」ボンベ呼吸器をつなげて安全に歩行「ユーティリティウォーカー」立上がり時の怪我防止「車椅子用フットレストカバー」採血作業を効率化「採血検査用やわらか湯たんぽ」寝たきり患者の着替え作業を楽にする「快助肌着」安価になった上肢保持具「ショルダーハーネスライト」ケモ輸液バッグを安全に取扱破棄「ケモHDバッグエコ」点滴手技も練習可能「採血静注練習キットセンシティブIV」

会社名／ 団体名	小間 番号	企業展示紹介文
ウォルターズ・ クルワー (UpToDate日 本事務所)	14	UpToDateは、EBMの実践を支援する臨床意思決定支援ツールです。25診療領域にわたる「標準治療」「推奨治療法」「疾患情報」などの最新情報は、医療の安全・質の向上や、ばらつき抑制、業務効率化、臨床研修医の教育体制強化などを通じて、病院経営指標の改善に貢献します。UpToDateは現在30周年を迎え、国内約800施設を含む世界191カ国4万4900施設以上/200万名以上の医療従事者が臨床現場で日々活用しています。
(株)メディシステム ソリューション	15	全国300を超える病院で運用中のインシデント管理システム「ファントルくん」の実物の展示。 医療安全や感染といった必須の研修を院内で隙間時間を活用して受講できる研修受講管理・eラーニングシステム「バリテス」の実物の展示。 学術集会2日目の教育セミナーでは「ファントルくん」を利用している2名の先生に「インシデントレポートによる情報収集 ～行動変容につなげるために～」をテーマにご発表いただきます。
コヴィディエン ジャパン(株)	16	Medtronicグループの一員であるコヴィディエンジャパン株式会社は、患者さんの治療結果の向上につながるソリューションの提供ができるよう努めております。 今回の機器展示では、Nellcor™のバルスオキシメータをはじめ、呼吸モニタリングに関連する製品をご紹介します。みなさまのご来場をお待ちしております。
小林クリエイト (株)	17	小林クリエイトは「お客様の業務をより快適にできるように」をミッションに業務改善ソリューションを提供しております。RFIDリストバンドは、ICチップが内蔵されており印字面が見えなくても読み取り可能です。従来のバーコードによる照合とは異なり、読み取り端末を近づけるだけでリストバンドの読み取りが可能です。医療安全を確保しつつベッドサイドでの3点照合の時間短縮、患者満足度向上にも貢献します。
アボットジャパン 合同会社	18	血液検体や病理検体などの検体紛失を防止する新しいシステムIndexorを展示いたします。 IndexorはRFIDの技術を用い、ラックに架設された検体の情報を記録・管理し、従来できなかった検体移送のトレーサビリティを担保し、いつ誰が検体を移送したかが記録できるシステムです。移送中の温度・衝撃のモニタリングも可能になります。是非、システムをご覧ください医療安全の分野でもご活用を検討いただけますと幸いです。
日本ベクトン・ ディッキンソン (株)	19	造影剤高圧注入を可能にした末梢挿入式中心静脈カテーテルで、トリプルルーメンまで備えた豊富なラインナップにより幅広いニーズに対応する「パワーPICC」を展示します。また、ニードルガイド機能により、カテーテル挿入における穿刺のサポートを提供する「サイト〜ライト8」、磁場と心電図を用いてカテーテルの先端位置を把握する最新のPICC挿入技術を提供する「シャーロック3CG」を展示します。
ニプロ(株)	20	ニプロ株式会社は、医療機器、医薬品の開発・製造・販売を行う総合メディカル企業です。今回はニプロ総合医療ネットワークシステム「HN LINE」と、「セーフテック輸液ポンプ2 FP-N17α NFC」を中心に展示します。「離れた場所でも無線通信によって医療機器情報を速やかにかつ正確に共有」をコンセプトに、医療機器とICT、IoTの技術を活用し、「医療安全」と「働き方改革」のサポートを実現する製品をご提案します。
(株)コーポレーション パールスター	21	弊社は1915年創業の靴下メーカーです。転倒予防くつ下をはじめ、高齢者の転倒、滑落予防等、予防介護用品の製造開発に取り組んでいます。5年前から帝人ナノフロントを使用した滑り止めニット生地の製造に着手し、現在様々な滑り止め機能を有した製品を製造しています。今回展示の製品は最新の滑落予防製品です。是非、弊社ブースにてご覧ください。
エア・ウォーター・ メディカル(株)	22	エア・ウォーター・メディカルは、「アラーム付き流量調整器 カルミアG」の販売を開始いたしました。「うっかりミスをしかりケア」をコンセプトに、酸素ボンベの圧力低下をお知らせする残圧アラームと、酸素の流れが一目でわかるフローインジケータを搭載しています。電池要らずメンテナンスも容易なカルミアGを是非ご覧ください。
(株)ユカリア	23	私たちユカリアグループは医療機関や介護施設の「あるべき姿」の実現を目指して様々な事業を展開するヘルスケア企業です。この度は「ユカリアタッチ」という、ベッドサイドでの医療安全、ケア・医療の質の向上に貢献する情報端末製品をご紹介します。ピクトグラム表示やバイタル測定器連携などの多種多様な機能について、デモ機を用いてご説明いたします。是非、ユカリアのブースにおこしください！
(株)メディカル プロジェクト	24	抜針・抜管予防用品と転倒対策商品を展示します。 ◆経鼻チューブ固定テープ「抜いちやイカン」 経鼻チューブの抜管を減少させます。 ◆抜管・抜針検知AIカメラ 抜針・抜管の行動をAIカメラが検知して報知します。 ◆離床センサー 8種類の離床センサーを用意しております。 ◆シーネ 抜針予防シーネ等を用意しております。
(株)村田製作所	25	<医療・ヘルスケア機器事業について> 村田製作所は最先端の電子部品などを設計・製造する中で培った独自の技術と独創的な発想で、医療現場のニーズに応えるべく、「医療をもっと、安全、便利で、スマートに！」をコンセプトに、常にユーザー目線で利便性や効率性、使用性を追求し、医療をもっと安全、便利でスマートに変えていきます。
パラマウント ベッド(株)	26	患者様が、より快適な療養生活を送れるように。ご家族や周囲の方が、安心して患者様を支えられるように。そして、医療のスタッフが、安心・安全にケアを行えるように。 ベッドサイドの様々な情報を集約・統合し、いつでも共有できるシステム。もっと患者様に寄り添ったケアを叶える環境づくりを目指して。いちばん身近なベッドサイドから、先進技術でサポートするスマートベッドシステムの最新事例を含めご紹介・展示致します。
(株)オブテージ	27	病院情報システムの安全な運用は、医療の質や安全を担保するために不可欠な要素です。 当社ブースではランサムウェアからシステムを保護するセキュリティ対策や、災害時の診療継続に有効なクラウド型電子カルテをご紹介します。 また、通信事業者として高速・高品質な情報通信サービスや、閉域SIMサービスのご案内も可能です。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

会社名／団体名	小間番号	企業展示紹介文
(株)セーフマスター	28	当社 SafeMaster システムより、インシデント管理システムを出展いたします。本システムは、インシデント報告、統計分析、各種分析手法による原因分析、改善対策、eラーニングによる安全研修まで、医療安全活動に必須の機能をトータルにサポートするシステムであり、おかげさまで全国の400以上の医療施設でご利用いただいております。ぜひ実際に体験ください。
(株)クロムビジョン	29	治療内容や効果、リスクが一目瞭然！医師の働き方改革＋患者満足度向上を実現するIC支援ツールV-IC (Videos for Informed Consent) を開発しました。映像のプロが医療現場を取材し、イラストで図解。IC支援ツールの適性は名古屋大学医学部附属病院が審査します。医師の働き方改革と患者理解の深化を導く映像の力を実感してください。 https://chromevision.co.jp/
(株)メルシー	30	コンパクトマッサージャー「エスコート・H」のご紹介です。全身の血行促進・フットケア・冷え性・肩こり・腰痛・ひざ痛・運動不足の解消など幅広く使用出来ます。健康維持・未病予防・疲労回復にお役立て下さい。また日本製にこだわり、堅牢性・安全性・耐久性に優れ、多くの方にご愛用いただいております。ぜひ、一度ご体験下さい。
(株)京都科学	31	日本の医学・看護教材に100年以上にわたり携わっている京都科学は、「ものづくりで教育に感動を」をモットーに、注射や手術、診察、X線撮影などの練習をするためのシミュレータ等を製造・販売しています。近年、医師の働き方改革、タスク・シフティング、多職種連携など医療の取り巻く環境は変化しており、医療の質・安全についても関心がより高まっています。各種医療従事者向けの研修トレーニング用製品をご紹介します。
バイエル薬品(株)	32	バイエル薬品ラジオロジー事業部では、先生方との様々な取り組みを通じて放射線医学の発展に貢献してきました。MEDRAD® Centargo CT インジェクション システムは、従来のシリンジ製剤と自動注入器を見直し、エアマネジメントをはじめとした手動で行っていた作業を自動化することによって、インジェクターのタッチタイムの削減を実現しました。造影 CT 検査で最も重要なこと、つまり患者さまに集中できるよう、CT室をサポートします。
東洋羽毛 関西販売(株)	33	弊社は、日本で初めて羽毛ふとんを製造、量産した会社です。世界中の優れた産地から厳選した原羽毛を輸入し、羽毛精製・生地縫製・仕上げの全行程を国内自社工場で行う真の日本製です。柔らかくて肌触りがよく肌になめらか。より良い眠りのために熟練の職人が作ったこだわりの羽毛ふとん、お客様にとって最高の1枚をぜひご体験ください。
(株)大塚製薬工場	34	昨年、本学会「安全を支える技術展・特別賞」を頂戴した「タムガイド」が10月に発売されました。タムガイド(※)は経鼻胃管挿入時、体外から光を目視することで先端位置を確認できる医療機器です。弊社は医療従事者の皆様と共に、誤挿入に伴う医療事故低減に取り組んでまいります。※「タムガイド光源装置」と「タムガイドファイバー」から構成されます。※医療機器ベンチャー企業の㈱ニューロシューティカルズとの共同開発です。
(株)アイ・オー・データ機器	35	近年被害が増加しているサイバー攻撃から医療の安全を守る対策として、オフラインによるデータバックアップが手軽に実現できる商品をご提案します。5年間の長期保証付きで、日本医師会 ORCA 管理機構の推奨を受けているので、これから対策を進める医療機関に安心して導入いただけます。また、医用画像の参照用として、高精細で扱いやすいモニター「MediCrysta」のラインナップをご紹介します。
日本アッシュ(株)	36	MET光ガイドカテーテルシステムは、経鼻胃管の先端位置の確認を支援する機器です。先端に生体透過光である近赤外LEDが実装されたスタイルットを胃管先端まで挿入し、体外から専用のカメラで先端の位置を確認することができます。確認した画像は動画・静止画で記録ができます。本機器は電池駆動で軽量のため、ベッドサイドでの使用が可能です。
富士フィルムシステムサービス(株)	37	マニュアル類の適切な管理・運用～マニュアルや手順書は、常に最新版を全職員が閲覧できる事が求められますが、多くの病院が「最新版がどこにあるかわからない」「誰が承認しているのか確認できない」と言った課題を抱えています。病院機能評価でも近年厳しく問われるこの課題に対して、単に文書を管理するシステムの提供だけでなく、文書の収集整理から適切な管理運用の実現までをトータルにご支援します。
(株)イードクトル	38	私共イードクトルは医療システムを通じて、医療の厳しい現場に即したシステム開発を充実させ、医療DXの実現に向けてお客様と共に育つ事業体を目指しております。今回バイタル・医療機器連携プラットフォーム「EVISCloud」を出展させて頂いており、「機器通信のベンダーフリー化」と「他システムとのシームレス連携」をキーワードに医療機器の完全な管理を実現する為の仕組みをご紹介します。
テルモ(株)	H1	テルモは、「医療を通じて社会に貢献する」という理念を掲げ、100年の歴史を持つ医療機器メーカーです。日本に本社を構え、世界160以上の国と地域で事業を展開、30,000人以上のアソシエイトが革新的なソリューションを届けるために日々働いています。体温計の国産化から始まり、設立以来、医療の基盤を支え続けてきました。現在は、カテーテル治療、心臓外科手術、薬剤投与、糖尿病管理、腹膜透析、輸血や細胞治療などに関する幅広い製品・サービスを提供しています。テルモは、患者さんや医療従事者をはじめ、広く社会にとって価値ある企業を目指します。
(株)日経研出版	書籍展示	eラーニング搭載可能なセミナー動画が取り放題！隔月刊「病院安全教育」。本日のみ、ばら売りやっています。(通常は定期購読のみ)おひとりさま医療安全管理者向けセミナーや関連書籍も販売しています。お立ち寄りください。
(株)クマノミ出版	書籍展示	全国の新聞から必要な情報を集めた新聞スクラップの月刊誌「新聞記事からできた本医療と健康」をご紹介します。本誌の特徴：①1か月900円(税抜き)の価格で直接お届けします。②前月の新聞記事をまとめ翌月15日発行。③朝日、産経、東京、毎日、読売他、全国紙・地方紙の新聞各社の使用許諾を得た上で発行しています。
㈱二ホン・ミック	書籍展示	日本全国の新聞(全国紙・ブロック紙・地方紙、等)85紙が1か月間で報道した医療・看護関連のニュースを1冊の本にまとめてお届けする月刊誌「切抜き速報 医療と安全管理総集版」を展示・ご紹介致します。書店の店頭には無い本誌をぜひご覧ください。

安全を支える技術展

医療機器や設備の技術的進歩が果たす役割はとても重要で、患者安全の向上に大きく貢献し、現場の医療スタッフの負担軽減にも役立ちます。第9回学術集会から始まった「安全を支える技術展」では、診療や患者ケアが安全に行われることに配慮した技術や製品を展示し、学術集会参加者に優れた技術を広く知っていただくと同時に、特に優れた展示を選考委員会を選び表彰しています。

賞の趣旨

学術集会の付帯展示会「安全を支える技術展」に出展した製品の中から、患者安全に特に貢献が期待される機器、設備、薬剤デバイスあるいはソフトウェア等を表彰します。

審査対象

企業展示に出展した製品のうち、「安全を支える技術展」の企画に応募したものを審査対象とします。

選考方法

多職種の医療従事者および人間工学の専門家から組織される選考委員会が審査を行います。審査では、製品の技術力のほか、独創性、安全への寄与度、操作性などの観点から、公平に採点いたします。

賞の種類、正賞および副賞

選考委員会奨励賞（1製品）

患者安全への貢献が期待される機器、設備、薬剤デバイスあるいはソフトウェア等の製品で、選考委員会での評価が最も高かったものに授与します。

特別賞（最大2製品まで）

医療安全への貢献が期待される機器、設備、薬剤デバイスあるいはソフトウェア等の製品で、独創性や安全への寄与度などで特に優れた評価を集めたものに授与します。

いずれの賞も、賞状および表彰楯を授与します。表彰楯には企業名・製品名を入れて後日お渡しします。

結果発表・表彰

11月26日（日）表彰式（第1会場）で発表いたします。



医療安全を踏まえた 周術期システム改善プログラム

シナリオシミュレーションを通じた実践力向上

- ✓ 手術安全のエビデンスを学ぶ
- ✓ 経験（体験）できないリスク事例を通して、患者安全のための行動を学ぶ
- ✓ 求められる医療安全の行動計画を立てる事ができる



4つのシナリオシミュレーションを実施



講師とのデブリーフィング



他施設の経験も共有

問題認識から対策案作成までを、3名の経験豊富な講師がサポートします。

プログラム紹介映像はこちらから→



講師紹介

国立病院機構名古屋医療センター 医療安全管理部 外科 部長
藤田医科大学大学院医学研究科 病院経営学・管理学 客員教授
安田 あゆ子



東京慈恵会医科大学
救急医学講座 准教授
万代 康弘



ひだか病院
麻酔科 部長
羽場 政法



Terumo Medical Pranex™

テルモ株式会社

TMP_2310 ©テルモ株式会社 2023年10月

企業セミナースペース（場所：1号館2F 展示室A ポスター展示隣接）

ハンズオンセミナー

「抜去リスク軽減を目的とした、新たな固定テープの実用体験」

共催：株式会社ニトムズ

チューブ・ドレーンの抜去対策にお困りの方へ：

ニトムズは安全を追求した新しい固定補助テープを開発しました。先生のご講演の後、実際に「ミゼアセーフ™」に触れていただき、貼付手順と固定性をご体感いただけます。

11月25日（土）

①14:00-15:00
（先着順 定員24名）

ミゼアセーフ™適用による院内評価
～看護師の立場から～

佐藤マチ子（一般財団法人太田総合病院附属
太田西ノ内病院 看護部 看護部長）

②16:00-17:00
（先着順 定員24名）

ミゼアセーフ™導入で変化したこと

松本朋美（社会医療法人財団仁医会
牧田総合病院医療安全管理室 室長）

11月26日（日）

①9:20-10:20
（先着順 定員24名）

ミゼアセーフ™適用による院内評価
～看護師の立場から～

佐藤マチ子（一般財団法人太田総合病院附属
太田西ノ内病院 看護部 看護部長）

②13:30-14:30
（先着順 定員24名）

ミゼアセーフ™導入で変化したこと

松本朋美（社会医療法人財団仁医会
牧田総合病院医療安全管理室 室長）

予約はこちら→

このQRコードから
予約入力できます。



*一施設 1～2名までの参加をお願い致します。



ミゼアセーフ™適用による 院内評価～看護師の立場から～

一般財団法人太田総合病院附属
太田西ノ内病院 看護部
看護部長 佐藤マチ子



ミゼアセーフ™導入で 変化したこと

社会医療法人財団仁医会
牧田総合病院医療安全管理室
室長 松本朋美

当院では、点滴自己抜去対策として、ミゼアセーフ™Wを2023年1月に事故報告の多い病棟へ導入しました。導入後6ヶ月間での事故件数は33件、前年度比較で48件減少し、自己抜去防止に効果があると確信しました。そこで、8月には、貼付が簡便なミゼアセーフ™Xに切り替え全病棟に導入しました。結果は同様で、現場スタッフからは、事故が減ったことで業務が軽減したと好評を得ています。点滴自己抜去対策に自信を持ってお勧めします。

2022年よりミゼアセーフ™Wを導入させていただきました。今までインシデントレポートに上げられる胃管の自己抜去に関して、改善策の記載にはミトン、上肢拘束という身体拘束を選択する傾向がありました。また、固定方法やテープの使用法の統一も不十分な部分がありました。今回ミゼアセーフ™導入したことにより、固定方法の統一ができ、かつ身体拘束に関する対応や抜去予防に変化があったこと報告いたします。

● 歴代会長 ●

学術集会 歴代会長

回	開催年度	大会長	所属	開催場所
第1回	2006	高久 史磨	自治医科大学 学長	東京国際展示場
第2回	2007	上原 鳴夫	東北大学大学院 医学研究科 教授	東京国際 フォーラム
第3回	2008	嶋森 好子	慶應義塾大学 看護医療学部 教授	東京ビックサイト
第4回	2009	武田 裕	大阪大学大学院 医学研究科 医療情報学講座 教授	東京ビックサイト
第5回	2010	小泉 俊三	佐賀大学医学部附属病院 総合診療部 教授	幕張メッセ 国際会議場
第6回	2011	永井 良三	東京大学大学院 医学研究科 内科学専攻 循環器内科 教授	東京ビックサイト
第7回	2012	飯塚 悦功	東京大学大学院 工学系研究会 医療情報システム工学寄付講座	大宮ソニック シティ
第8回	2013	清水 利夫	独立行政法人 国立国剂医療研究センター病院 副院長 医療安全推進部門長外科	ビックサイト TFTホール
第9回	2014	高久 史磨	一般社団法人 医療の質・安全学会理事長、 一般社団法人 医療安全全国共同行動議長	幕張メッセ 国際会議場
第10回	2015	鮎澤 純子	九州大学大学院 医学研究院 医療経営・ 管理学講座	幕張メッセ 国際会議場
第11回	2016	井部 俊子	聖路加国際大学	幕張メッセ 国際会議場
第12回	2017	土屋 文人	一般社団法人 日本病院薬剤師会副会長、 国際医療福祉大学 薬学部特任教授	幕張メッセ 国際会議場
第13回	2018	長尾 能雅	名古屋大学医学部附属病院 副院長、 医療の質・安全管理部 教授	名古屋国際会議場
第14回	2019	中島 和江	大阪大学 中央クオリティマネジメント部 病院教授	京都国際会議場
第15回	2020	木村 壯介	日本医療安全調査機構	web
第16回	2021	矢野 真	日本赤十字社 医療事業推進本部 総括副本部長	web
第17回	2022	寺井 美峰子	公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 看護部長	神戸国際展示場 神戸国際会議場 およびオンデマンド配信

企画演題プログラム一覧

大会長講演

「チーム医療の概念の立体構造を考える」

日時：11月26日（日）13：40～14：40

会場：第1会場

座長：荒井 有美（北里大学病院 医療安全推進室）

演者：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

公開講演

「チームマネジメント～今治からの挑戦～」

日時：11月26日（日）15：00～16：00

会場：第1会場

座長：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

演者：岡田 武史（株式会社今治.夢スポーツ 代表取締役会長/サッカー日本代表元監督）

特別講演

「アジア途上国医療に立ち続ける小児外科医の想い～28年の軌跡」

日時：11月26日（日）10：40～11：40

会場：第1会場

座長：平松真理子（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

演者：吉岡 秀人（非営利活動法人 ジャパンハート）

招待講演 1

「医療業界におけるハラスメント発生状況と科学的根拠に基づいた防止対策」

日時：11月25日（土）10：40～11：40

会場：第1会場

座長：浦松 雅史（東京医科大学 医療の質・安全管理学分野）

演者：津野香奈美（神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科）

招待講演 2

「チームワークの基盤となる心理的安全性の作り方
～医療現場で一人ひとりが生き生き働けるためには～」

日時：11月25日（土）14：20～15：20

会場：第1会場

座長：田中 和美（群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学）

演者：青島 未佳（チーム力開発研究所理事、「リーダーのための心理的安全性ガイドブック」
著者）

招待講演 3

「個人と組織の創造性を解き放つ『問い』のデザイン」

日時：11月25日（土）15：30～16：30

会場：第1会場

座長：奥村 将年（愛知医科大学 医療安全管理室）

演者：安齋 勇樹（株式会社MIMIGURI / 東京大学大学院 情報学環）

教育講演 1

「境界を越えた協働によるレジリエンス発揮と安全マネジメント」

日時：11月25日（土）9：10～10：10

会場：第1会場

座長：宮崎 浩彰（関西医科大学 医療安全管理センター）

演者：中島 和江（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

教育講演 2

「医療の質と安全：概念とアプローチ手法」

日時：11月25日（土）16：40～17：40

会場：第1会場

座長：安田あゆこ（国立病院機構名古屋医療センター 医療安全部 外科（呼吸器）/
藤田医科大学大学院医学研究科 病院経営学・管理学）

演者：小松 康宏（板橋中央総合病院 総合診療内科）

教育講演 3

「ひとの認知・行動の特性から医療安全を考える－“気づき”を促す安全管理を目指して－」

日時：11月25日（土）17：50～18：50

会場：第1会場

座長：水本 一弘（和歌山県立医科大学 医療安全推進部）

演者：石松 一真（滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科）

教育講演 4

「病院におけるパワーハラスメント対策」

日時：11月25日（土）9：10～10：10

会場：第7会場

座長：中村 京太（横浜市立大学 附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）

演者：中野 実（前橋赤十字病院）

教育講演 5

「転倒転落による受傷リスクの工学的評価・対策技術」

日時：11月25日（土）14：20～15：20

会場：第7会場

座長：杉山 良子（転倒転落研究会（RoomT2））

演者：伊藤 安海（山梨大学大学院 総合研究部 工学域機械工学系）

教育講演 6

「認知症の親を介護するフリーアナウンサー」

日時：11月25日（土）15：30～16：30

会場：第7会場

座長：亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター）

演者：岩佐 まり（陽だまりオフィス）

教育講演 7

「組織倫理の視点からみた医療安全『文化』」

日時：11月25日（土）16：40～17：40

会場：第7会場

座長：安井はるみ（セコム医療システム株式会社）

演者：勝原裕美子（オフィス KATSUHARA）

教育講演 8

「ハイリスク診療におけるノンテクニカルスキルー心臓手術における患者安全、医療安全ー」

日時：11月25日（土）17：50～18：50

会場：第7会場

座長：松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

演者：白神幸太郎（京都医療センター 医療安全管理部 心臓血管外科）

教育講演 9

「物語る倫理のススメ ～チームで紡ぐ患者の物語～」

日時：11月26日（日）8：40～10：10

会場：第1会場

座長：新田 雅彦（大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室）

演者：金城 隆展（琉球大学病院 地域・国際医療部）

教育講演 10

「協働に活かすコミュニケーション技術」

日時：11月26日（日）8：40～9：40

会場：第7会場

座長：中島 勸（虎の門病院医療安全部）

演者：大島 武（東京工芸大学 芸術学部 基礎教育課程）

教育講演 11

「PX（Patient eXperience）の理解、サーベイ実施、そして推進」

日時：11月26日（日）9：50～10：50

会場：第7会場

座長：小林 美亜（山梨大学 大学院総合研究部）

演者：西本 祐子（国立病院機構 九州医療センター 小児外科）

S-1

「VR・AR・メタバースによる医療安全活動への応用」

日時：11月25日（土）17：40～19：10

会場：第2会場

座長：田仲 浩平（東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科）

藤井千枝子（慶應義塾大学 看護医療学部）

演者：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

辰元 宗人（獨協医科大学病院 医療安全推進センター）

水戸 優子（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科）

河野 由江（獨協医科大学病院 医療安全推進センター）

田仲 浩平（東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科）

S-2

「多角的な目線で転倒転落対策を考える」

日時：11月25日（土）10：20～11：50

会場：第7会場

座長：長尾 能雅（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

川口 潤（パラマウントベッド株式会社 経営企画本部マーケティング部）

演者：長尾 能雅（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

奥 俊介（RoomT2 [転倒転落研究会] / パラマウントベッド株式会社）

若木まどか（スタンフォード研究員 / パラマウントベッド株式会社）

高屋 玲（医療・介護ベッド安全普及協議会 / 株式会社プラッツ 営業推進部 営業企画課）

加藤 省吾（電気通信大学大学院情報理工学研究科）

S-3

「Brigham and Women's Hospital の医療安全の取り組み ～米国の医療現場の医療安全、本当のところどうなの?～」

日時：11月25日（土）14：30～16：00

会場：第8会場

座長：鮎澤 純子（九州大学病院）

荒井 有美（北里大学病院 医療安全推進室）

演者：シュノック久美子（ブリガムアンドウイメンズ病院 / ハーバード大学医学部 /
Center for Patient Safety Research and Practice）

S-4

「全入院患者へのパス適用によるチーム医療の質向上と患者安全の推進」

日時：11月25日（土）16：50～18：20

会場：第8会場

座長：水流 聡子（東京大学）

上田英一郎（大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部QI管理室）

演者：水流 聡子（東京大学）

中尾 彰宏（ドクターズモバイル株式会社）

玉本 哲郎（奈良県立医科大学附属病院 医療情報部 /
奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学講座）

上田英一郎（大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部QI管理室）

S-5

「【日本プライマリ・ケア連合学会共催企画】医療安全管理者におくる、Patient Engagementの実践に向けてのガイド」

日時：11月26日（日）10：20～11：50

会場：第6会場

座長：荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

演者：田中 和美（群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学 /
群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

栗原 健（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

井上 恵子（一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 医療の質・患者安全委員会
外部委員）

安本 有佑（板橋中央総合病院 総合診療内科）

北村 温美（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

指定発言：吉田 智美（筑波大学 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群（博士後期））

S-6

「医師・療法士・看護師のチームによるリハビリ診療の実現に向けて」

日時：11月26日（日）8：40～10：10

会場：第8会場

座長：井手 睦（社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター）

進藤 晃（医療法人財団利定会 大久野病院）

演者：加藤 省吾（電気通信大学大学院情報理工学研究科）

水流 聡子（東京大学）

井手 睦（社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター）

進藤 晃（医療法人財団利定会 大久野病院）

S-7

「『医療DX時代の電子カルテの処方時アラートのデザインを多職種・多部門で考える』～日本医療情報学会との合同委員会企画～」

日時：11月26日（日）10：20～11：50

会場：第8会場

座長：中島 和江（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

名越 究（島根大学 医学部環境保健医学講座）

演者：松村 泰志（国立病院機構 大阪医療センター）

滝沢 牧子（埼玉医科大学総合医療センター 医療安全管理学）

岡田 佳築（大阪大学医学部附属病院 医療情報部 /
大阪大学大学院 医学系研究科 医療情報学）

池田 和之（奈良県立医科大学附属病院 薬剤部）

田中 彰子（厚生労働省 医政局 参事官（特定医薬品開発支援・医療情報担当））

PD-1

「メディカルスタッフにおける患者（窓口）相談のあり方」

日時：11月25日（土）9：00～10：30

会場：第2会場

座長：大野 和子（京都医療科学大学）

小泉 幸司（京都大学医学部附属病院 放射線部）

演者：鮎澤 純子（九州大学病院）

満園 裕樹（北九州市立医療センター 診療支援部 放射線技術課）

田淵 隆（公益財団法人倉敷中央病院 医療技術部）

PD-2

「『ずれ』の理解から始めよう!! 患者参加による医療安全～患者のspeak upと心理的安全性に着目して～」

日時：11月25日（土）14：20～15：50

会場：第2会場

座長：山内 桂子（東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室）
北村 温美（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

演者：長谷川 剛（上尾中央総合病院）

岡 耕平（滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科）

稲井田博子（元枚方市立小学校教師）

勇 佳菜江（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

PD-3

「ワンオペ医療安全管理者の今とこれから」

日時：11月25日（土）16：00～17：30

会場：第2会場

座長：長谷川 剛（上尾中央総合病院）

辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

演者：大久保典子（地方独立行政法人下関市立市民病院 / やました整形外科クリニック）

小村 奈々（国保依田窪病院 臨床工学科兼医療安全管理室）

吉田 和子（医療法人徳洲会 武蔵野徳洲会病院 医療安全管理室）

PD-4

「看護基礎教育に従事する教員と実習指導者の医療安全教育のための教材開発」

日時：11月25日（土）9：00～10：30

会場：第4会場

座長：鳥田伊津子（国際医療福祉大学 成田看護学部 看護学科）

中村加奈子（聖路加国際病院）

演者：小林 美雪（健康科学大学 看護学部 看護学科）

甲斐由紀子（宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部）

嶽肩美和子（聖路加国際病院）

PD-5

「患者中心の転倒転落問題解決に向けて」

日時：11月25日（土）17：10～18：40

会場：第4会場

座長：高田 誠（株式会社オーセンティックス）

杉山 良子（転倒転落研究会（RoomT2））

演者：梅村 朋（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

黒川美知代（武蔵野赤十字病院 看護部）

須田喜代美（一般財団法人竹田健康財団竹田総合病院 医療の質管理部 医療安全管理室）

金子由香子（医療法人社団愛友会 伊奈病院 情報管理部 医療安全管理課）

鎌田 博司（医療法人社団哺育会 笠幡病院 看護部）

PD-6

「医療における質経営と組織的改善を実現するためのチームマネジメントを考える」

日時：11月25日（土）9：00～10：30

会場：第6会場

座長：棟近 雅彦（早稲田大学理工学術院）

田中 宏明（清水建設関西支店開発営業部）

演者：金子 雅明（東海大学 情報通信学部 情報通信学科）

福村 文雄（飯塚病院）

進藤 晃（医療法人財団利定会 大久野病院）

PD-7

「徹底討論『医療事故』って何だ!？」

日時：11月25日（土）14：20～15：50

会場：第6会場

座長：大磯義一郎（浜松医科大学 医学部 法学教室）

小松 康宏（板橋中央総合病院）

演者：大磯義一郎（浜松医科大学 医学部 法学教室）

辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部）

藤井千枝子（慶應義塾大学 看護医療学部）

植田 瑛子（厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室）

小松 康宏（板橋中央総合病院 総合診療内科）

PD-8

「働き方改革においてタスクシフト/シェアはその役割を果たせるか？」

日時：11月25日（土）17：10～18：40

会場：第6会場

座長：小坂鎮太郎（東京都立病院機構都立広尾病院病院総合診療科）

青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

演者：上塚 翼（済生会熊本病院 臨床工学部門）

板橋 匠美（一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 政策調査課 /
東京医療保健大学 総合研究所）

上田 克彦（日本診療放射線技師会）

藤川 葵（厚生労働省 医政局 医事課 医師等医療従事者働き方改革推進室）

PD-9

「多職種で診断の質を改善する～診断エクセレンスの現場での実装の具体例～」

日時：11月25日（土）10：20～11：50

会場：第8会場

座長：小泉 俊三（東光会 七条診療所）

栗原 健（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

演者：綿貫 聡（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター
救急・総合診療科 / 医療安全対策室）

木村 泰（地域医療振興協会 練馬光が丘病院 リハビリテーション室）

榎本 貴一（練馬光が丘病院 薬剤室）

谷口かおり（島根大学 医学部 環境保健医学講座（環境予防医学））

PD-10

「医療安全チームメンバーに臨床工学技士も！ ～日本臨床工学技士会の活動も含めて～」

日時：11月25日（土）9：10～10：40

会場：第9会場

座長：北村 孝一（大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部）

松田 晋也（東京都済生会向島病院 医療安全管理室）

演者：本田 靖雅（社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 臨床工学室 /
公益社団法人日本臨床工学技士会 医療安全対策委員会）

宇留野達彦（大阪大学医学部附属病院 臨床工学部 /
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

井手尾浩美（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

近本 亮（熊本大学病院 医療の質・安全管理部）

PD-11

「病棟での多重課題における意思決定を学ぶ医療安全教育教材を Cross Reality 技術を用いて作ってみた」

日時：11月25日（土）14：30～16：00

会場：第9会場

座長：伊藤 英樹（広島大学病院 医療安全管理部）

演者：高橋 敬子（兵庫医科大学 医学部 医療クオリティマネジメント学）

下川 敦士（株式会社積木製作 取締役）

古堅 裕章（九州看護福祉大学 看護福祉学部 看護学科）

平野 匠（大阪大学医学部附属病院 臨床工学部）

PD-12

「『平時の質・安全管理』を医療系学生に伝えるには」

日時：11月25日（土）16：20～17：50

会場：第9会場

座長：清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 /

千葉大学大学院医学 研究院 医学教育学）

綿貫 聡（地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター

救急・総合診療科 / 医療安全対策室）

演者：清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 /

千葉大学大学院医学 研究院 医学教育学）

綿貫 聡（地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター

救急・総合診療科 / 医療安全対策室）

田中 和美（群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学 /

群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

荒井 有美（北里大学病院 医療安全推進室）

PD-13

「科学に基づく事故調査こそ次の事故を防止する」

日時：11月26日（日）8：40～10：10

会場：第2会場

座長：河野龍太郎（(株) 安全推進研究所）

鈴木 清志（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

演者：菊地 龍明（横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部）

鮎澤 純子（九州大学病院）

鈴木 清志（埼玉県総合リハビリテーションセンター 薬剤科）

鶴見真理子（I m S A F E R研究会）

PD-14

「TQM実装のトリセツ～具体的な導入と継続のコツを教えます～」

日時：11月26日（日）10：30～12：00

会場：第2会場

座長：山口(中上) 悦子（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

安藤 廣美（麻生飯塚病院）

演者：坪 茂典（社会医療法人 愛仁会 本部）

田中良一郎（医療法人宝生会PL病院）

田中 宏明（清水建設 関西支店 開発営業部）

安藤 廣美（麻生飯塚病院 心臓血管外科）

PD-15

「おひとり様医療安全管理者として生き抜くための手法を共有する Part2

～さらなる進化を目指す～」

日時：11月26日（日）8：40～10：10

会場：第4会場

座長：荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

渡邊 幸子（医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院）

演者：石津真由美（医療法人橘会 東住吉森本病院）

松田 晋也（東京都済生会向島病院 医療安全管理室）

藤岡 丞（彩の国東大宮メディカルセンター）

PD-16

「医療事故調査等関連委員会企画 フィードバックをどう活かすか？

～『医療事故の再発防止に向けた提言』の臨床現場での活用～」

日時：11月26日（日）10：20～11：50

会場：第4会場

座長：鮎澤 純子（九州大学病院）

綾部 貴典（宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部）

演者：松尾 康滋（前橋赤十字病院）

小沼 大悟（カーディナルヘルス株式会社 マーケティング本部）

高橋 悦子（独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 医療安全管理室
／独立行政法人地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 歯科口腔外科）

南須原康行（北海道大学病院 医療安全管理部）

野村小夜子（羽島市民病院 医療安全推進室）

PD-17

「手術を安全にする多角的で多層的な方策：医療安全管理部門が果たす役割」

日時：11月26日（日）14：50～16：20

会場：第4会場

座長：錦織 達人（京都大学医学部附属病院 医療安全管理室 / 高難度医療・未承認医薬品等管理室 / 消化管外科）

近本 亮（熊本大学病院 医療の質・安全管理部）

演者：錦織 達人（京都大学医学部附属病院 医療安全管理室 / 高難度医療・未承認医薬品等管理室 / 消化管外科）

後 信（九州大学病院 医療安全管理部 / 日本医療機能評価機構 / 九州大学病院 医療安全管理部 / 日本医療機能評価機構）

工藤 篤（東京医科歯科大学病院 医療安全管理部）

増田 弘志（日本メドトロニック株式会社 エンタープライズアカウント&コマースストラテジー）

PD-18

「医療安全文化調査の活用 ～事例をとおして考える～」

日時：11月26日（日）8：40～10：10

会場：第6会場

座長：長谷川友紀（公益財団法人日本医療機能評価機構）

横山 玲（公益財団法人日本医療機能評価機構 評価事業推進部）

演者：大庭 明子（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全管理室）

遠藤 悟（医療法人社団協友会 メディカルトピア草加病院医療安全管理室）

PD-19

「現場で多職種連携のレジリエンスを創り出す」

日時：11月26日（日）14：50～16：20

会場：第6会場

座長：三浦 聖子（金沢医科大学 医学教育学）

清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 / 千葉大学大学院医学研究院 医学教育学）

演者：清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 / 千葉大学大学院医学研究院 医学教育学）

種村 文孝（京都大学 医学研究科 医学教育・国際化推進センター）

木村 武司（名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター）

高見 秀樹（名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修キャリア形成支援センター）

深見 達弥（島根大学医学部附属病院 医療安全管理部）

PD-20

「医療スタッフの主体性を高める院内コーチングの実践～大学病院での取り組み～」

日時：11月26日（日）15：00～16：30

会場：第7会場

座長：横尾 英孝（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター）

杉本 圭相（近畿大学病院 小児科思春期科）

演者：杉本 圭相（近畿大学病院 小児科思春期科）

前田 岳宏（近畿大学病院 輸血・細胞治療センター）

河野 雄輝（近畿大学病院 中央放射線部）

上村 泰徳（近畿大学病院 がんセンター緩和ケアセンター）

藤堂 敦（近畿大学病院 臨床工学部）

PD-21

「医療の質を向上する上での医療ビッグデータの利活用について」

日時：11月26日（日）15：30～17：00

会場：第9会場

座長：矢野 真（日本赤十字社総合福祉センター）

中村 京太（横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）

演者：長浜 誉佳（人文社会医学総合研究所）

中谷 英仁（静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科 医療統計学）

五十嵐 中（横浜市立大学医学群データサイエンス研究科・東京大学大学院薬学系研究科
医薬政策学）

桑鶴 良平（順天堂大学大学院 医学研究科 データサイエンス推進講座）

工藤 憲一（ICI株式会社）

堤 雅宣（厚生労働省保険局医療介護連携政策課医療費適正化対策推進室）

PD-22

「医薬品関連エラーを防ぐ！～多職種で導く実践可能なシステムの探求～」

日時：11月26日（日）8：40～10：10

会場：第10会場

座長：増田 雄一（信州大学医学部附属病院 医療安全管理室）

嶋田 沙織（筑波大学附属病院 臨床医療管理部）

演者：山崎 紀江（地方独立行政法人長野県立病院機構長野県立こども病院 医療安全管理室）

小林 武志（山形大学医学部附属病院 医療安全管理部）

三村 享（信州大学医学部附属病院 医療安全管理室 / 信州大学医学部附属病院 薬剤部）

高田 学（長野市民病院 大腸外科）

横山威一郎（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 / 薬剤部）

PD-23

「medication reconciliation (MedRec) 日本でできていること、これから始めること」

日時：11月26日（日）10：20～11：50

会場：第10会場

座長：堀 雄史（薬局フォーリア 学術部）

山本 崇（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

演者：安田あゆ子（国立病院機構名古屋医療センター 医療安全管理部 外科）

堀 雄史（薬局フォーリア 学術部）

菊田 裕規（大阪医科薬科大学病院 薬剤部／医療総合管理部 医療安全推進室）

柴田 理恵（医療法人鉄友会 宇野病院 薬剤科）

PD-24

「連携強化で、アナフィラキシーショック死ゼロを目指そう！

～アナフィラキシーガイドライン2022改訂を踏まえて～」

日時：11月26日（日）15：00～16：30

会場：第11会場

座長：喜田 裕也（光生病院 内科）

飯島 久子（静岡県立静岡がんセンターRMQC室（医療の質・安全管理室））

演者：亀田 誠（大阪はびきの医療センター 小児科）

木村 壯介（一般社団法人日本医療安全調査機構）

対馬 義人（群馬大学大学院医学系研究科 放射線診断核医学）

新田 雅彦（大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 医療安全推進室）

教育委員会企画 継続研修会 第1部

「ナッジと医療安全2」

日時：11月26日（日）16：20～17：20

会場：第2会場

座長：安井はるみ（セコム医療システム株式会社）

演者：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

教育セミナー 1

「看護職者主導でICT機器の導入を進めるためには

～患者の眠りを非接触で見える化できるICT機器導入で看護業務の効率化を図る～」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第1会場

演者：佃 順子（医療法人晴風園 阪神リハビリテーション病院）

仲島 圭将（大阪大学医学部附属病院 看護部看護管理室）

共催：パラマウントベッド株式会社／株式会社ケアコム

教育セミナー 2

「医療DXの推進と医療安全への活用の取り組み」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第2会場

座長：小林 和幸（神戸大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

演者：山下 芳範（福井大学 医学部附属病院 医療情報部）

共催：テルモ株式会社

教育セミナー 3

「ウイルス性肝炎対策」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第4会場

座長：平松 直樹（大阪労災病院 消化器内科）

演者：上田 佳秀（神戸大学 医学研究科 消化器内科）

辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部）

共催：アッヴィ合同会社

教育セミナー 4

「AI技術を用いた病院DXの最前線」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第5会場

座長：小谷 穰治（神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野／神戸大学医学部
附属病院 救命救急センター）

演者：川下陽一郎（徳島県立中央病院 救命救急センター）

園生 智弘（TXP Medical 株式会社）

共催：TXP Medical株式会社

教育セミナー 5

「実例から学ぶ！医療安全教育のための予算を確保するには ～関係者にご理解いただくために～」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第6会場

座長：長谷川 剛（上尾中央総合病院）

ディスカッサント：清水 宏恵（聖隷横浜病院 医療の質管理室／医療安全管理室）

演者：大内 基史（聖隷横浜病院）

共催：エルゼビア・ジャパン株式会社

教育セミナー 6

「医療安全のための院内体制整備 ～急性肺血栓塞栓症の予防対策～」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第8会場

座長：荒井 有美（北里大学病院 医療安全推進室）

演者：日浅 謙一（医療法人はなぶさ会 日浅循環器内科クリニック / 九州大学大学院 循環器内科）

山本 剛（日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科）

共催：ファイザー株式会社

教育セミナー 7

「病床見守りカメラとスマートフォンの導入 ～チーム医療で患者の安全を検討する～」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第9会場

座長：福本 和美（練馬総合病院 看護部）

演者：安藤 敦子（公益財団法人 東京都医療保健協会 練馬総合病院 医療安全管理室）

共催：アイホン株式会社

教育セミナー 8

「第42回医療安全管理者ネットワーク会議 in 学術集会 ～新型コロナウイルス感染拡大の影響下
で得られた医療安全管理の教訓 ～3年間の経験から次に活かすこと～」

日時：11月25日（土）12：00～12：50

会場：第10会場

座長：遠田 光子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会）

寺井美峰子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会）

演者：鈴木 真（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会）

安宅 一晃（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会）

竹田 洋樹（甲南医療センター 救急科）

共催：ニプロ株式会社

教育セミナー 9

「不眠症治療から始まった地域医療安全ネットワーク ～地域チーム医療のハシワタシ～」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第1会場

座長：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部）

演者：新田 雅彦（大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 医療安全推進室）

共催：エーザイ株式会社

教育セミナー 10

「注射薬カラーラベルの検討」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第2会場

座長：中村 孝徳（エプソン販売株式会社 ビジネス営業本部）

演者：西川 満則（大阪大学医学部附属病院 薬剤部）

共催：エプソン販売株式会社

教育セミナー 11

「ポジティブコミュニケーションによる医療安全へのアプローチ」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第4会場

座長：松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

演者：Wマコト（中山 真 / 中原 誠）（株式会社WMcommons）

共催：ヴェクソンインターナショナル株式会社

教育セミナー 12

「非周術期患者を含めた静脈血栓塞栓症対策へのアップデートと組織的モニタリング
～横浜市立大学附属病院の取り組み～」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第6会場

座長：小林 隆夫（浜松医療センター）

演者：菊地 龍明（横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部）

共催：カーディナルヘルス株式会社

教育セミナー 13

「インシデントレポートによる情報収集 ～行動変容につなげるために～」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第8会場

座長：亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部）

演者：寺井美峰子（公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 看護部）

楠本 茂雅（社会医療法人生長会 クオリティ・マネジメント本部）

共催：株式会社メディシステムソリューション

教育セミナー 14

「エビデンスリソース活用の最新エビデンス」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第9会場

座長：上田英一郎（大阪医科薬科大学病院 QI管理室）

演者：徳田 安春（群星沖縄臨床研修センター）

共催：株式会社ウォルターズ・クルワー・ジャパン

教育セミナー 15

「医療メデイエーションを活用した苦情対応の体験談と失敗談」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第10会場

座長：荒神 裕之（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

演者：吉田 和子（医療法人徳洲会 武蔵野徳洲会病院 医療安全管理室）

共催：ニプロ株式会社

教育セミナー 16

「医師の負担軽減に向けたタスクシフトへの取り組み ～薬剤師業務のタスクシフト～」

日時：11月26日（日）12：10～13：00

会場：第11会場

座長：西原 雅美（大阪医科薬科大学病院 薬剤部）

演者：満田 正樹（独立行政法人 労働者健康安全機構 大阪労災病院 薬剤部）

共催：日本化薬株式会社

● 初心者セミナー・World Cafe

新企画

国際展示場 1 号館 2 階展示室 A, ブース (H2)・(H3)

1. ブース (H3)

初心者セミナー

まだ、医療安全の仕事について日が浅く、日常の医療安全業務内容に不安のある方、これから医療安全の業務に携わろうと考えている方などを対象に、気軽に質問ができるセミナーです。

セミナー①～⑤は 30 分の聴講型セミナーとなっています。

グループワーク①②は、参加型セミナーとなっており、事前予約制です。QR コードからお申し込みください（グループワーク①と②は同内容です）。

予約開始：2023 年 11 月 7 日（火）



予約サイト <https://forms.office.com/r/sap00gvS1a>

11 月 25 日（土）

10：00～10：30 初心者セミナー①ダブルチェックを辞める勇気を私にください！
講師：松村由美先生

11：00～11：30 初心者セミナー②何をしたら医師からのインシデントレポート
増えますか？

講師：亀森康子先生

13：00～13：45 グループワーク①誰もが初心者！ワイガヤしながら学ぶ医療安全業務
（事前予約制）講師：平松真理子先生

16：00～16：30 初心者セミナー③どうしたら患者確認が徹底されますか？
講師：渡邊幸子先生

11 月 26 日（日）

10：00～10：30 初心者セミナー④うちの病院の医療安全意識が低いのですが…
講師：長谷川剛先生

11：00～11：30 初心者セミナー⑤嫌われない医療安全のスキルを伝授してください！
講師：奥村将年先生

13：10～13：55 グループワーク②誰もが初心者！ワイガヤしながら学ぶ医療安全業務
（事前予約制）講師：平松真理子先生

2. ブース (H2)

World cafe で人と繋がり、気軽に医療安全を語り合しましょう！

一杯のおいしいコーヒーを通して、お話ししましょう。職種やテーマ別に cafe をオープンしておりますので、気軽にお越しください。（※コーヒー、お茶、お菓子があります）

11 月 25 日（土） 職種別に語り合しましょう！

11：00～11：45 薬剤師 cafe（マスター：山本崇先生など）

13：00～13：45 臨床工学技士 cafe（マスター：福田将誉先生など）

11 月 26 日（日） 興味のあるもの同士語り合しましょう！

10：30～11：15 Rapid Response Team cafe（マスター：安宅一晃先生など）

15：00～15：45 THE 臨床倫理 cafe（マスター：小林美亜先生など）

一般演題座長一覧

1日目 11月25日(土)

会場	演題番号	セッション時間	セッション名	座長
第3会場	O-1-1 ~ O-1-5	9:00 ~ 9:50	医療機器 1	小松 康宏 田畑 雅央
第3会場	O-2-1 ~ O-2-7	10:00 ~ 11:10	医療機器 2	新開 裕幸 畔柳 信吾
第3会場	O-3-1 ~ O-3-6	14:30 ~ 15:30	インシデントレポート 1	浦松 雅史 柳江 正嗣
第3会場	O-4-1 ~ O-4-6	15:40 ~ 16:40	インシデントレポート 2	山本 知孝 小林 貞子
第4会場	O-5-1 ~ O-5-6	10:30 ~ 11:30	転倒転落 1	内山 勝文 黒川美知代
第4会場	O-6-1 ~ O-6-6	14:10 ~ 15:10	せん妄鎮静身体拘束	上中香代子 菊田 裕規
第4会場	O-7-1 ~ O-7-6	16:00 ~ 17:00	診断・検査	栗原 健 中村 康彦
第5会場	O-8-1 ~ O-8-5	10:10 ~ 11:00	CVC 安全対策	鈴木 明 西平 淳子
第5会場	O-9-1 ~ O-9-6	14:20 ~ 15:20	医薬品の安全管理 1	大石 雅子 川瀬 泰裕
第5会場	O-10-1 ~ O-10-6	15:20 ~ 16:20	事故から学ぶ	武本 智樹 西原 雅美
第5会場	O-11-1 ~ O-11-5	16:30 ~ 17:20	医薬品の安全管理 2	土肥 大典 河瀬 留美
第6会場	O-12-1 ~ O-12-5	16:00 ~ 16:50	患者誤認防止	村尾 仁 土師菜緒子
第10会場	O-13-1 ~ O-13-5	9:10 ~ 10:00	部署の改善 (QI) 1	綾部 貴典 西條 文人
第10会場	O-14-1 ~ O-14-5	10:20 ~ 11:10	部署の改善 (QI) 2	楫野 良知 徳永あゆみ
第10会場	O-15-1 ~ O-15-5	15:50 ~ 16:40	患者中心の医療 1	宮部 浩道
第10会場	O-16-1 ~ O-16-5	16:50 ~ 17:40	部署の改善 (QI) 3	松田 晋也 永野 由美
第11会場	O-17-1 ~ O-17-6	9:10 ~ 10:10	職員教育 1	田中 和美 飛田伊都子
第11会場	O-18-1 ~ O-18-6	10:40 ~ 11:40	ノンテクニカルスキル	谷口 雄司 宮崎 浩彰
第11会場	O-19-1 ~ O-19-6	14:20 ~ 15:20	MACT	本田 靖雅 福田 将誉
第11会場	O-20-1 ~ O-20-6	15:20 ~ 16:20	医療情報	田中 薫 長江 祐吾
第11会場	O-21-1 ~ O-21-5	16:30 ~ 17:20	インシデントレポート / 院内死亡報告	坂口 美佐 遠田 光子

2日目 11月26日 (日)

会場	演題番号	セッション時間	セッション名	座長
第2会場	O-22-1～O-22-6	14:50～15:50	診断・検査2	船越 亮寛 佐藤 恭江
第3会場	O-23-1～O-23-6	8:40～9:40	感染管理1	北村 温美 山本 崇
第3会場	O-24-1～O-24-5	9:40～10:30	感染管理2	松島 久雄 町谷 安紀
第3会場	O-25-1～O-25-6	10:40～11:40	手術関連	近本 亮 佐藤 仁
第3会場	O-26-1～O-26-6	14:50～15:50	医療安全文化	兼見 敏浩
第3会場	O-27-1～O-27-6	16:00～17:00	患者中心の医療2	豊田 郁子 野崎 秀介
第5会場	O-28-1～O-28-6	8:40～9:30	職員教育2	安宅 一晃 箱田美知恵
第5会場	O-29-1～O-29-6	9:40～10:40	職員教育3	甲斐由紀子 池本 哲也
第5会場	O-30-1～O-30-6	10:50～11:50	リスクマネジメント	友田 恒一 宮崎 浩彰
第5会場	O-31-1～O-31-6	15:00～16:00	患者管理	長谷部圭司 亀森 康子
第8会場	O-32-1～O-32-6	15:00～16:00	転倒転落2	杉山 良子 美野 美香
第9会場	O-33-1～O-33-6	8:40～9:40	チーム医療1	郷間 巖 小池 大助
第9会場	O-34-1～O-34-6	9:40～10:40	チーム医療2	深見 達弥 石松 一真
第9会場	O-35-1～O-35-6	10:50～11:50	チーム医療3	玉木 茂久 須田喜代美
第9会場	O-36-1～O-36-6	14:20～15:20	臨床倫理	橋本 徹 永野 由美
第10会場	O-37-1～O-37-6	14:20～15:20	RRS	武居 哲洋 佐伯 公亮
第11会場	O-38-1～O-38-5	8:40～9:30	部署の改善(QI)4	佐藤 亜紀 塩津 昭子
第11会場	O-39-1～O-39-5	9:40～10:30	部署の改善(QI)5	前村 俊満 勝亦 秀樹
第11会場	O-40-1～O-40-6	10:40～11:40	部署の改善(QI)6	森脇 睦子 別所 文彦

ポスター座長一覧

1日目 11月25日 (土)

会場	演題番号	セッション時間	セッション名	座長
ポスター会場①	P-1 ~ P-7	13:10 ~ 14:10	転倒転落・その他のインシデント	高山 詩穂
ポスター会場①	P-8 ~ P-13	13:10 ~ 14:10	インシデント対策/RRS	安宅 一晃
ポスター会場①	P-14 ~ P-19	13:10 ~ 14:10	コロナ禍の影響と取組み	兼兒 敏浩
ポスター会場①	P-20 ~ P-27	13:10 ~ 14:10	安全を支える活動	島田 朋子
ポスター会場①	P-28 ~ P-35	13:10 ~ 14:10	インシデントレポート/報告システム(1)	平河 勝美
ポスター会場①	P-36 ~ P-42	13:10 ~ 14:10	インシデントレポート/報告システム(2)	廣瀬 稔
ポスター会場①	P-43 ~ P-49	13:10 ~ 14:10	インシデントレポート/報告システム(3)	辰巳 満俊
ポスター会場①	P-50 ~ P-55	13:10 ~ 14:10	ケアの安全(誤嚥・窒息)ほか	熊田 恵介
ポスター会場①	P-56 ~ P-62	13:10 ~ 14:10	チームで行う質改善	深見 達弥
ポスター会場①	P-63 ~ P-69	13:10 ~ 14:10	転倒・転落(1)	安井はるみ
ポスター会場①	P-70 ~ P-76	13:10 ~ 14:10	転倒・転落(2)	黒川美知代
ポスター会場①	P-77 ~ P-83	13:10 ~ 14:10	転倒・転落(3)	飯干 泰彦
ポスター会場①	P-84 ~ P-90	13:10 ~ 14:10	ノンテクニカルスキル	伊藤 英樹
ポスター会場①	P-91 ~ P-96	13:10 ~ 14:10	業務標準化1	山田 晃正
ポスター会場①	P-97 ~ P-104	13:10 ~ 14:10	業務標準化2	西平 淳子
ポスター会場①	P-105 ~ P-111	13:10 ~ 14:10	効果的な人材育成1	山口(中上)悦子
ポスター会場①	P-112 ~ P-118	13:10 ~ 14:10	効果的な人材育成2	吉本 圭一
ポスター会場①	P-119 ~ P-126	13:10 ~ 14:10	事例の活用	徳永あゆみ
ポスター会場①	P-127 ~ P-131	13:10 ~ 14:10	病院管理・地域連携	原田 賢治
ポスター会場①	P-132 ~ P-139	13:10 ~ 14:10	部署の改善活動	甲斐由紀子
ポスター会場②	P-140 ~ P-146	13:10 ~ 14:10	安全文化・その他	工藤 篤
ポスター会場②	P-147 ~ P-152	13:10 ~ 14:10	チーム・多職種で取り組む安全活動1	菅野 隆彦
ポスター会場②	P-153 ~ P-158	13:10 ~ 14:10	チーム・多職種で取り組む安全活動2	萩無里千史
ポスター会場②	P-159 ~ P-164	13:10 ~ 14:10	チーム・多職種で取り組む安全活動3	新村美佐子
ポスター会場②	P-165 ~ P-169	13:10 ~ 14:10	患者確認	田中 宏幸
ポスター会場②	P-170 ~ P-175	13:10 ~ 14:10	患者中心の医療	荒神 裕之
ポスター会場②	P-176 ~ P-181	13:10 ~ 14:10	身体抑制・鎮静・自殺予防 臨床倫理	長島 久
ポスター会場②	P-182 ~ P-188	13:10 ~ 14:10	電子カルテの改善、報告書の未読・未確認	南須原康行
ポスター会場②	P-189 ~ P-196	13:10 ~ 14:10	薬剤の安全管理(1)	岡田 浩
ポスター会場②	P-197 ~ P-204	13:10 ~ 14:10	薬剤の安全管理(2)	大石 雅子
ポスター会場②	P-205 ~ P-211	13:10 ~ 14:10	薬剤の安全管理(3)	我妻 恭行
ポスター会場②	P-212 ~ P-219	13:10 ~ 14:10	薬剤の安全管理(4)	宮崎 浩彰

メインテーマ

- 第1回：医療の質と安全をめざすパートナーシップ
 - 第2回：21世紀の医療と医療システムを求めて
 - 第3回：知の結集と実践の革新
 - 第4回：医療安全学の構築に向けて -実践から「Doのサイエンス」を-
 - 第5回：今、あらためて医療コミュニケーションを問う
 - 第6回：医療安全学の新たな展開 ~科学と社会との対話をめざして~
 - 第7回：医療の質安全学の確立 ~社会技術としての医療の基盤構築~
 - 第8回：チームで良くする医療の質、質を支える安全学 ~現場と社会の協同促進
 - 第9回：患者本位の質・安全を追究する 21世紀医療システムの構築に向けて
 - 第10回：いまこそ。エビデンスに基づいた医療の安全、そして質 ~次なるステージに向けて~
 - 第11回：医療の質と安全のあいだ
 - 第12回：医療の質と安全を支えるコミュニケーション
 - 第13回：クリニカル・ガバナンスの確立を目指して -質・安全学を基軸とする医療への移行-
 - 第14回：レジリエンスの探求 ~つながり、共創、イノベーション~
 - 第15回：「予期しない死亡」にどのように対応し、次へ繋げるか ~「医療事故調整制度」開始5年を経て~
 - 第16回：心でつなぐ安全文化 ~Cosmetic complianceとの戦い~
 - 第17回：現場から生まれる医療の質・安全の知 ~改善と変革へつなげるために~
 - 第18回：世界はチームでできている -多様性の森へようこそ-
 - 第19回：学びを続ける。~The Power of Sustainable Learning~
-

第42回医療安全管理者ネットワーク会議 in 学術集会

～新型コロナウイルス感染拡大の影響下で

得られた医療安全管理の教訓～3年間の経験から次に活かすこと～

■日時：2023年11月25日（土）12：00～12：50

■会場：第10会場 神戸国際会議場 5F「501」 定員：200名

■対象：医療安全管理者、医療安全管理を担う方、医療安全に関わる方、等

■主催：医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会

■協力：ニプロ株式会社

■開催趣旨

医療安全管理者ネットワーク会議では第41回に「医療安全管理者の本当の‘仕事’～コロナ禍で出来た事、出来なかった事～」と題して、今までに私達が経験したことのない3年以上に及ぶパンデミックという特殊な状況における医療安全について、日本医療機能評価機構の坂口美佐先生の「医療安全管理と新型コロナウイルス感染症一事例から見えてきたもの」基調講演をもとに参加された方々で議論しました。今回はこの議論から見えてきた、感染という広範囲かつ長期間に及ぶ災害における医療安全の総括と未来に向けてのメッセージを共有したいと思います。

■座長

遠田 光子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会 担当理事）

寺井美峰子（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会 委員）

■演題・講師

～新型コロナウイルス感染拡大の影響下で

得られた医療安全管理の教訓～3年間の経験から次に活かすこと～

鈴木 真（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会 委員）

安宅 一晃（医療の質・安全学会 医療安全管理者ネットワーク委員会 担当理事）

竹田 洋樹（甲南医療センター 救急科）

■医療安全管理者ネットワーク委員

安宅 一晃（奈良県総合医療センター）

荒井 有美（北里大学病院）

遠田 光子（日本医療機能評価機構）

甲斐由紀子（宮崎大学附属病院）

亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター）

菊地 克彦（東京北医療センター）

塩津 昭子（公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院）

鈴木 真（社会医療法人友愛会 豊見城中央病院附属健康管理センター）

寺井美峰子（公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院）

松村 泰志（国立病院機構 大阪医療センター）

山内 桂子（東京海上日動メディカルサービス株式会社）

ナッジと医療安全 2

- 開催日時：11月26日（日）16：20～17：20
 - 会場：第2会場（神戸国際展示場 2階 2A 会議室）
 - 座長：安井はるみ セコム医療システム株式会社
 - 講師：辰巳 陽一 近畿大学病院 安全管理センター医療安全対策部
- タイトル：医療安全活動をナッジで対応しましょう！

医療安全的な適応課題に対し対策を立案することは、重要なステップではあるものの、最も重要なことは、その対策が医療現場に行動変容ももたらす必要があります。ただ、ヒトが備え持つボトルネック（生産性にネガティブな影響を及ぼすクセやバイアス）のせいで、その対策が遵守されないことも少なくありません。これを、半ば強制的に実行させるというのが、これまでの医療安全の主な手法でしたが、このやり方はしばしば軋轢を生み、時に責める医療安全の印象を強くしてしまいます。

近年、人間は合理的に行動するという仮定に基づいた「古典経済学」に対し、ダニエル・カーネマンらが提唱した「行動経済学」は、ヒトは必ずしも合理的な行動を取らないことを前提に、合理性の限界や認知的なバイアスに焦点を当てることで、より現実社会に即した経済理論を展開しました。この行動経済学の理論を実務に応用する手法を「ナッジ」と呼びます。「ナッジ」は、ヒトの意思決定に影響を与える簡単な変更や刺激を通じて、「そっと肘を押しこと」で行動変容へと導く方法論であり、近年話題となっています。

本研修では、昨年引き続き。この行動経済学の考え方を、前向きな医療安全対策の立案に応用するために、特に、ヒトのクセである「ボトルネック」を心に留めつつ、医療者の肘をそっとつく方法を皆さんと共有したいと思います。

2023年度 医療の質・安全学会 教育委員会 企画継続研修会

辰
巳
塾

-ナッジと医療安全2-


医療安全活動を行動経済学でナッジりませんか？



医療安全的な適応課題に対し対策を立案することは、重要なステップではあるものの、最も重要なことは、その対策が医療現場に行動変容ももたらす必要があります！「行動経済学」は、ヒトは必ずしも合理的な行動を取らないことを前提に、合理性の限界や認知的なバイアスに焦点を当てることで、より現実社会に即した経済理論を展開しています。この行動経済学の理論を実務に応用する手法を「ナッジ」と呼びます。本研修では、昨年に引き続きこの行動経済学の考え方を、前向きな医療安全対策の立案に応用するために、特に、ヒトのクセである「ボトルネック」を心に留めつつ、医療者の肘をそとつづく方法を皆さんと楽しく共有したいと思います。

	日時・開催方法	講師	テーマ
第1部	2023年11月26日(日) 16:20-17:20 現地(神戸)開催 第18回医療の質・安全学会 学術集会2日目 ※現地参加定員200名先着順	講師：辰巳陽一 (近畿大学病院) 座長：安井はるみ (セコム医療システム株式会社)	医療安全活動をナッジで 対応しましょう！
第2部	2024年2月10日(土) 13:00-16:00 (講義+グループワーク) 第1部未参加の方は 第1部オンデマンド視聴を お申込みください	講師：辰巳陽一 (近畿大学病院)	医療安全対策をナッジを 使って展開してみましょう！

第2部参加申込について

開催方法	第2部 Zoomによるオンラインミーティング	
参加者	悩みを抱え、矢面に立ちながら日々奮闘している安全管理者のご参加をお待ちしています！	
参加費	会 員：4,400円 (第1部内容をオンデマンド視聴希望の場合 5,500円) 非会員：9,900円 (第1部内容をオンデマンド視聴希望の場合 11,000円)	
定 員	第2部：100名(事前申し込み・先着順)	



一般社団法人
医療の質・安全学会
Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare

第2部参加申込は学会HPにてご案内いたします
(12月申込開始予定)

(<https://jsqsh.jp/>)



● 関連会合のご案内 ●

開会式

■日 時：11月25日（土）8：50～9：00

■会 場：第1会場「コンベンションホール南」（神戸国際展示場2号館1階）

会員総会

■日 時：11月26日（日）13：20～13：40

■会 場：第1会場「コンベンションホール南」（神戸国際展示場2号館1階）

表彰式

■日 時：11月26日（日）17：30～17：45

■会 場：第1会場「コンベンションホール南」（神戸国際展示場2号館1階）

閉会式

■日 時：11月26日（日）17：45～17：55

■会 場：第1会場「コンベンションホール南」（神戸国際展示場2号館1階）

全員懇親会

■日 時：11月25日（土）19：15 予定

■会 場：神戸ポートピアホテル 本館 B1F「偕楽（かいらく）」

■参加費：3,000円（課税）